

令和3年度版 健康白書／株式会社和倉ダスキン

令和4年7月発行

ダスキン健康宣言	…2	5.がんについて	5-1 がん検診受診者数と有所見率	…24		
事業所別課題・施策一覧	…3		5-2 新生物治療者数	…25		
令和3年度健康通信簿	…4	6.健康増進活動	6-1 肥満率の経年推移	…26		
1.まとめ			6-2 食事習慣の経年推移	…27-28		
1-1 ダスキン健保の状況	…5		6-3 運動への取組の経年推移	…29-30		
1-2 株式会社和倉ダスキンの状況	…6		6-4 kencom登録、みんなで歩活参加状況	…31		
1-3 生活習慣病リスク分布	…7	7.傷病手当金申請状況	7-1 傷病手当金申請者率	…32		
2.事業所の健康度把握	2-1 健康通信簿		7-2 傷病手当申請者数、支給金額推移	…33		
	…8-9		7-3 傷病手当申請年代別、申請傷病別状況	…34		
3.ダスキン健保の全体状況	3-1 医療費の状況		8.参考	8-1 65歳以上の医療費	…35-37	
	…10			8-2 メンタルヘルス系疾患受診状況	…38	
	3-2 年代別1人当たり医療費			8-3 家族の疾病受診状況	…39	
	…11			8-4 コロナウイルス感染症の状況	…40	
	3-3 疾病別医療費構成比			8-5 掲載データについて	…41	
	…12			9.情報共有	9-1 私たちがめざす「健康経営」とは	…42
	3-4 健診実施率				9-2 令和4年健康保険法の一部改正	…43
	…13				9-3 オンライン資格確認の導入（マイナンバーカードの健康保険証利用）について	…44
	3-5 生活習慣改善プログラム申込状況				9-4 健康診断後の事後措置	…45
	…14				9-5 企業における持続的成長の実現ために	…46-47
4.生活習慣病対策	4-1-1 健診の有所見状況					
	…15					
	4-1-2 有所見者の医療機関受診状況					
	…16					
	4-2 生活習慣病リスク発生状況					
	…17					
	4-3 生活習慣病有所見者受診状況					
	…18					
	4-4 喫煙率の経年推移					
	…19					
	4-5 喫煙の状況「喫煙係数と健康リスク」					
	…20					
	4-6 飲酒習慣の状況					
	…21					
	4-7 肝機能障害リスク保有者の経年推移					
	…22					
	4-8 睡眠状況の経年推移					
	…23					

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。
※グループは令和4年4月1日時点の組織で表示しています。

ダスキン健康保険組合

大阪府吹田市豊津町9番1号
ビーロッド江坂ビル10階
TEL 06-6821-5095

(業務委託先 (株)インテージテクノスフィア)

ダスキン健康宣言 「働きさんの一人ひとりの幸福を願って」

私たちは、創業以来培ってきた「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、会社の健全な発展に努め、人に社会に喜びのタネをまき続けることを宣言します。その実現のために、**事業所・会社、健康保険組合、労働組合・働きさん代表による三位一体の体制で取り組みます。**この宣言を通じて、PDCAのサイクルで健康づくりを推進する『健康経営に取り組み、社員一人ひとりの健康意識(ヘルスリテラシー)を高めていきます。

1. 生活習慣病の重症化予防

定期健康診断の健診結果に基づく重症化予防の受診勧奨を、産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。

2. がん検診の受診促進

早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。

3. メンタルヘルスへの取組

セルフケア意識を高めるとともに、周りの働きさんが“めい・あい・へるぷ・ゆー”の気持ちで支援します。

4. 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上

ICTを活用した、個人健康ポータルサイトを通じて、健康で心豊かな生活が送れるよう健康情報を発信して、ヘルスリテラシーを高めます。

5. 「健康白書」の公表

事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果等を毎年度公表いたします。

令和3年度 ダスキン健康保険組合健康白書 事業所別課題・施策一覧

全体・事業所
被保険者

(別途配布資料参照)

項目	医療費		生活習慣病重症化予防		生活習慣病	生活習慣改善プログラム			喫煙	健診受診	がん検診		肥満・健康増進活動			
	1人あたり医療費が高い	65歳以上の1人あたり医療費が高い	生活習慣病発症率が高い	生活習慣病関連の重症化・合併症発症率が高い	生活習慣病リスク有所見率が高い※1	特定保健指導申込率が低い	服薬者指導の申込率が低い	Under40生活習慣改善プログラム申込率が低い	喫煙率が高い	健診受診率が低い	がん検診受診率が低い	がん検診の有所見率が高い	肥満率が高い	kencom登録率が低い	適切な食事習慣を有する方の割合が低い※2	適切な運動習慣を有する方の割合が低い※3
課題	ワースト5	65歳以上在籍者10人以上かつ任意継続の値より高い	どちらかがワースト5		ワースト5	申込率0%	他の課題が2つ以下かつどちらかの申込率0%		健保平均より+5%高い	ワースト3	婦人科または大腸がん検診受診率ワースト3	検診受診者10名以上かつワースト1	ワースト5	ワースト3	ワースト3	ワースト3
判断基準	ワースト5	65歳以上在籍者10人以上かつ任意継続の値より高い	どちらかがワースト5		ワースト5	申込率0%	他の課題が2つ以下かつどちらかの申込率0%		健保平均より+5%高い	ワースト3	婦人科または大腸がん検診受診率ワースト3	検診受診者10名以上かつワースト1	ワースト5	ワースト3	ワースト3	ワースト3
施策		高リスク保有者に対する受診勧奨、通院・服薬などの受療中断者への受診勧奨※4	生活習慣病対策(治療域(ハイリスク)向け生活習慣病重症化予防プログラムの活用)		健診有所見者への受診勧奨、予備群向けの生活習慣病重症化予防プログラム実施	特定保健指導プログラム、服薬者指導プログラム、Under40生活習慣改善プログラムへの取組(該当者への参加促進)			禁煙対策(喫煙場所の変更、事業所内禁煙等)	健康診断の受診促進	がん検診の受診促進と有所見者への受診勧奨		健康増進活動への取組(健保組合主催のkencom歩活イベント活用)		健康増進活動への取組(健保組合主催の健康セミナー活用)	
事業所名																
ダスキン	1	100:ダスキン	1	●												
ヘルスケア	2	159:ダスキンヘルスケア	4	●	●									●		
サーブ 関係会社	3	211:ダスキンサーブ北海道	5	●	●	●			●				●			
	4	240:ダスキンサーブ東北	3						●	●						●
	5	241:ダスキンサーブ北関東	0													
	6	249:ダスキン伊那	3		●		●		●							
	7	185:ダスキンシャトル東京	3			●			●						●	
	8	167:ダスキンサーブ東海北陸	2					●	●							
	9	247:ダスキンサーブ近畿	3	●				●					●			
	10	242:ダスキンサーブ中国四国	3	●		●							●			
	11	193:ダスキンサーブ九州	2		●				●							
	12	251:ダスキン沖縄	2						●				●			
プロダクト 関係会社	13	101:和倉ダスキン	2					●								●
	14	154:小野ダスキン	1		●											
	15	227:ダスキンプロダクト北海道	4		●		●		●		●					
	16	221:ダスキンプロダクト東北	3		●			●	●							
	17	237:ダスキンプロダクト東関東	1					●								
	18	156:ダスキンプロダクト西関東	4			●			●		●			●		
	19	239:ダスキンプロダクト東海	1								●					
	20	162:ダスキンプロダクト中四国	2					●				●(肺がん)				
	21	238:ダスキンプロダクト九州	3				●		●							●
その他 事業所	22	178:エバーフレッシュ函館	3	●	●		●									
	23	248:エムディフード	4			●			●		●(胃がん)				●	
	24	250:かつアンドかつ	6				●		●	●			●	●	●	
	25	226:ダスキン共益	1									●(大腸がん)				

令和3年度 健康通信簿

■ : ダスキン健保計より悪い

赤字は前年より悪い状態

全体・事業所
被保険者

令和3年度の健康に関する現状は以下のとおりです

金額は小さい方が健康な状態です
割合は生活習慣改善プログラム申込状況、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です

令和3年度 健康通信簿	被保険者数*1 (人)	平均年齢 (歳)	1人当たり 医療費 (円)	65歳以上 加入率	65歳以上の 1人当たり医療費 (円)	生活習慣病 発症率*2	生活習慣病 関連 重症化・合併症	生活習慣病 リスク 有所見率*3	肥満率	喫煙率	生活改善プログラム申込状況			kencom 登録率*5	
											特定保健指導の 申込率*4	服薬者指導 の申込率	Under40 の申込率		
全国平均			145,036						39.2%	男性34.7% 女性12.6%					
0000:ダスキン健保計	6,024	48.4	199,663	3.7%	511,052	30.2%	6.7%	19.4%	32.3%	25.0%	36.2%	37.9%	33.6%	42.9%	
ダスキン	0100:ダスキン	2,564	47.6	188,540	1.1%	322,819	30.1%	7.4%	19.4%	34.8%	22.2%	45.2%	51.7%	52.2%	50.7%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	1,164	52.0	245,855	10.0%	478,678	32.1%	7.8%	19.1%	27.5%	23.6%	28.2%	18.1%	17.4%	13.8%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	106	48.2	224,034	0.9%	58,590	46.2%	3.8%	26.4%	41.5%	38.7%	92.3%	90.9%	62.5%	100.0%
	0240:ダスキンサーヴ東北	106	46.7	120,747	1.9%	122,655	24.5%	4.7%	20.4%	35.0%	35.9%	10.5%	25.0%	0.0%	56.3%
	0241:ダスキンサーヴ北関東	134	46.3	199,141	2.2%	265,560	30.6%	2.2%	16.4%	29.9%	29.1%	31.6%	33.3%	16.7%	64.4%
	0249:ダスキン伊那	20	48.7	139,259	15.0%	50,467	40.0%	15.0%	15.0%	35.0%	35.0%	0.0%	20.0%	0.0%	83.3%
	0185:ダスキンシャトル東京	91	43.9	165,466	1.1%	6,991,560	14.3%	6.6%	22.0%	24.2%	36.3%	21.4%	0.0%	100.0%	75.8%
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	266	45.7	192,125	1.9%	2,298,716	22.6%	3.4%	17.6%	29.8%	34.0%	16.0%	18.2%	0.0%	34.1%
	0247:ダスキンサーヴ近畿	95	46.0	297,128	4.2%	1,046,040	26.3%	5.3%	19.1%	38.3%	28.7%	12.5%	0.0%	0.0%	83.9%
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	138	48.2	215,161	0.7%	6,274,460	26.8%	3.6%	25.2%	40.0%	23.0%	25.0%	33.3%	11.1%	38.0%
	0193:ダスキンサーヴ九州	228	47.0	151,829	0.0%	-	34.2%	5.3%	20.5%	34.4%	30.8%	59.3%	33.3%	36.4%	61.1%
プロダクト 関係会社	0251:ダスキン沖縄	46	44.3	154,232	0.0%	-	19.6%	2.2%	13.0%	43.5%	30.4%	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%
	0101:和倉ダスキン	84	50.2	158,037	0.0%	-	33.3%	2.4%	15.7%	29.3%	9.8%	12.5%	12.5%	0.0%	36.1%
	0154:小野ダスキン	125	45.2	185,579	0.0%	-	28.0%	9.6%	17.1%	27.6%	12.2%	28.6%	29.4%	33.3%	45.0%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	40	51.5	197,603	0.0%	-	32.5%	7.5%	17.5%	20.0%	32.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	0221:ダスキンプロダクト東北	40	48.1	140,374	0.0%	-	37.5%	0.0%	20.0%	30.0%	35.0%	50.0%	0.0%	33.3%	27.5%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	95	45.6	156,185	0.0%	-	20.0%	3.2%	14.7%	28.6%	28.0%	6.3%	0.0%	0.0%	32.3%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	88	46.4	131,160	0.0%	-	26.1%	6.8%	22.7%	24.2%	35.2%	14.3%	0.0%	0.0%	16.3%
	0239:ダスキンプロダクト東海	69	50.0	181,147	0.0%	-	29.0%	5.8%	7.4%	19.1%	20.6%	100.0%	100.0%	50.0%	67.2%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	78	48.4	130,529	0.0%	-	24.4%	3.8%	17.9%	30.8%	21.8%	11.1%	0.0%	0.0%	35.9%
その他 事業所	0238:ダスキンプロダクト九州	65	47.3	183,452	0.0%	-	15.4%	3.1%	12.3%	22.1%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	21.9%
	0178:エパーフレッシュ函館	58	51.0	331,197	12.1%	411,206	36.2%	12.1%	19.0%	29.3%	27.6%	0.0%	0.0%	0.0%	27.6%
	0248:エムディフード	104	41.7	100,487	1.0%	83,690	19.2%	3.8%	22.8%	30.7%	23.8%	11.1%	50.0%	28.6%	24.0%
	0250:かつアンドかつ	52	46.4	169,517	1.9%	168,930	30.8%	3.8%	18.4%	36.7%	46.9%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	0226:ダスキン共益	29	46.7	156,622	0.0%	-	27.6%	0.0%	17.2%	27.6%	17.2%	66.7%	50.0%	0.0%	86.2%

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」(24法人)です。

適用事業所のうち人員5名以下の事業所(ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金)を除く25社を対象としています。グループ名は令和4年4月1日時点時点の組織で表示。組織規程に基づく名称とは異なります。

※1:各年度(4/1~3/31)を通じて在籍した被保険者数 この人数を対象として集計しています

※2:生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者

※3:生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能(R2より)、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4:令和4年6月9日時点の登録率。前年度特定保健指導申込状況を再集計。特定保健指導申込率0%の事業所の対象者数は次の通り。カッコ内は人数

ダスキン伊那(1)、ダスキンプロダクト北海道(4)、ダスキンプロダクト九州(9)、エパーフレッシュ函館(5)、かつアンドかつ(3)

※5:令和4年5月25日時点の登録率、前年度健康白書掲載値と比較

全国平均出典(いずれも健康保険組合連合会):

1人当たり医療費:「令和2年度 健保組合医療費の動向に関する調査(基礎数値編)」

肥満率:「令和元年度 健診検査値からみた加入者(40~74歳)の健康状態に関する調査」

喫煙率:「令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査」

1-1 ダスキン健保の状況

全体状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療費について 医療費は増加傾向が続き過去最高となり、1人当たり医療費も上昇しています。前年減少した65歳以上の医療費は再び増加に転じています。 ■ 疾病別医療費の状況 疾病別では糖尿病や高血圧などの「生活習慣の改善で予防が見込める疾患」が32.1%、がんなどの「早期発見・早期治療が見込める疾患」が31.1%と医療費が全体の6割以上を占め、全国平均と比べ高い割合です。予防や改善、早期発見への更なる取り組みが必要です。 ■ 特定健診受診率、生活習慣改善プログラム申込状況 定期健診は99.3%と高い割合で、ファミリー健診(配偶者・家族)は66.1%と前年より上昇しています。特定保健指導の未参加事業所が一定数あります。特定保健指導は令和2年度申込者の9割、令和3年度の服薬者保健指導、Under40は申込者の8割以上が実施完了しています。
生活習慣病対策	<ul style="list-style-type: none"> ■ 生活習慣病リスクについて 生活習慣病リスク有所見率は19.4%と前年より減少していますが、生活習慣病発症者は30.2%、重症化・合併症発症率は6.7%といずれも増加しています。生活習慣病関連の死亡者は0名でした。生活習慣病有所見者の医療機関受診は5割以上ですが、未受診者の受診勧奨が急がれます。 ■ 喫煙率 男性は減少傾向が続き全国平均より低くなりました。女性も減少傾向ですが全国平均より高く、引き続き禁煙への取り組みが必要です。 ■ 飲酒習慣と肝機能リスク 男女とも飲酒習慣は良好でほぼ横ばいで推移しています。肝機能障害リスクは前年より改善しています。 ■ 睡眠の状況 睡眠で十分な休養が取れている方の割合は男女とも全国平均より良好で、前年より改善しています。
がんについて	<ul style="list-style-type: none"> ■ がん検診での有所見率 がん検診(婦人科・大腸)の受診率は5割を超えていますが、婦人科がん検診の受診率は減少しています。胃がん、大腸がん、ピロリ菌の有所見率が前年より増加しています。新たにがんが見つかり医療機関で治療をされている方が、当年度は55名(前年度は45名)と前年より増加しています。
健康増進活動	<ul style="list-style-type: none"> ■ 健康増進活動 肥満率は男女とも前年より増加し、適切な食事習慣の方の割合は男女とも前年より減少していますが、適切な運動習慣の方の割合は男女とも改善がみられます。kencomの登録率は42.9% (登録率100%は1事業所)と増加も、「みんなで歩活」は参加・未参加の事業所が2極化しています。
傷病手当申請状況	<ul style="list-style-type: none"> ■ 傷病手当金の申請状況 申請傷病名では骨折などの筋骨格系疾患、メンタルヘルス系疾患、がんの順で申請が多く、この3疾患で申請全体の54.1%を占めています。

1-2 株式会社和倉ダスキンの状況

現状

全体状況	1人当たり医療費は平均より低い 本人の健診受診率は平均より低い 特定保健指導の申込率は低いが前年より改善 Under 40の申込率0%
生活習慣病対策	生活習慣病リスク発生率は低い 生活習慣病発症率は高いが 重症化・合併症発症率は低い 喫煙率は25社中で最も低く良好 飲酒習慣が適切な方の割合は高い 睡眠で十分に休養が取れている方は多い 前年より悪化
がんについて	婦人科がん検診の受診率は高いが 大腸がん検診の受診率は低い
健康増進活動	肥満率は平均より低いが前年より悪化 適切な食事習慣のある方の割合は高い 適切な運動習慣のある方の割合は低い kencom登録率は平均より低い 前年より悪化

課題

- ① Under40申込率0%
- ② 適切な食事習慣を有する方の割合が低い
【その他の特記事項】
喫煙率は25社中最も低く良好、肥満率が平均より低いが増加傾向がみられる

課題解消に向けた施策

- ② 生活習慣改善プログラム(Under40)への取組
(該当者への参加促進)
- ③ 健康増進活動への取組
(健保組合主催のkencomイベントの積極参加)

※状況についてはダスキン健保計を平均(基準)とし記載しています。

1-3 生活習慣病リスク分布（令和3年度）

不健康な生活習慣



内臓脂肪が蓄積し始める

肥満 32.1%(32.1%)

1,935人 (1,913人)
 男性 **1,337人** (1,328人)
 女性 **598人** (585人)

血糖 39.8%(39.5%)

2,398人 (2,356人)
 男性 **1,363人** (1,333人)
 女性 **1,035人** (1,023人)

血圧 29.2%(32.3%)

1,760人 (1,927人)
 男性 1,078人 (1,173人)
 女性 682人 (754人)

脂質 53.3%(54.6%)

3,209人 (3,257人)
 男性 1,827人 (1,858人)
 女性 1,382人 (1,399人)

メタボ該当・予備群該当
19.7%(20.5%)

1,189人 (1,224人)
 男性 963人 (976人)
 女性 226人 (248人)

生活習慣病 発症

30.2%(28.3%)

糖尿病

623人 (575人)
 男性 **402人** (375人)
 女性 **221人** (200人)

高血圧症

1,209人 (1,112人)
 男性 **656人** (616人)
 女性 **553人** (496人)

脂質異常症

1,080人 (980人)
 男性 **597人** (536人)
 女性 **483人** (444人)

※カッコ内は前年度値

重症疾患発生リスクの悪化による入通院

赤字は前年より悪い状態

※ダスキン健保全体の令和3年度在籍者 (n=6,024) を対象として集計しています。

心筋梗塞・脳卒中、糖尿病の合併症（人工透析等）発症

心筋梗塞	13人	(14人)
脳梗塞	41人	(46人)
脳出血	11人	(9人)
くも膜下出血	6人	(6人)
慢性腎不全・人工透析	58人	(46人)

心筋梗塞等の生活習慣病関連疾患の死亡者
0人 (3人)

生活機能の低下、要介護、死亡

2.事業所の健康度把握

2-1-1 健康通信簿

■：プロダクト系計より悪い

赤字は前年より悪い状態

工場別
被保険者

令和3年度の健康に関する現状は以下のとおりです

金額は小さい方が健康な状態です

割合は生活習慣改善プログラム申込状況、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です

工場別 健康通信簿1	被保険者数※1 (人)	平均年齢 (歳)	1人当たり 医療費 (円)	65歳以上 加入率	65歳以上の 1人当たり 医療費 (円)	生活習慣病 発症率※2	生活習慣病 関連 重症化・合併症	生活習慣病 リスク有所見率※3	肥満率	喫煙率 男性34.7% 女性12.6%	生活改善プログラム申込状況			kencom 登録率※5
											特定保健指導の 申込率※4	服薬者指導 の申込率	Under40 の申込率	
全国平均			145,036						39.2%					
ダスキン健保計	6,024	48.4	199,663	3.7%	511,052	30.2%	6.7%	19.4%	32.3%	25.0%	36.2%	37.9%	33.6%	42.9%
プロダクト系会社 9社	684	47.6	162,245	0.0%	-	26.6%	5.1%	16.2%	26.3%	24.1%	15.2%	19.6%	15.8%	35.2%
0101:和倉ダスキン	84	50.2	158,037	0.0%	-	33.3%	2.4%	15.7%	29.3%	9.8%	12.5%	12.5%	0.0%	36.1%
0154:小野ダスキン	125	45.2	185,579	0.0%	-	28.0%	9.6%	17.1%	27.6%	12.2%	28.6%	29.4%	33.3%	45.0%
0227:ダスキンプロダクト北海道	40	51.5	197,603	0.0%	-	32.5%	7.5%	17.5%	20.0%	32.5%	0.0%	0.0%	-	25.0%
道央中央工場	26	52.5	201,564	0.0%	-	30.8%	11.5%	19.2%	23.1%	38.5%	0.0%	-	-	34.6%
道北工場	14	49.6	85,244	0.0%	-	35.7%	0.0%	14.3%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	-	7.1%
0221:ダスキンプロダクト東北	40	48.1	140,374	0.0%	-	37.5%	0.0%	20.0%	30.0%	35.0%	50.0%	0.0%	33.3%	27.5%
仙台中央工場	40	48.1	125,495	0.0%	-	37.5%	0.0%	20.0%	30.0%	35.0%	50.0%	0.0%	33.3%	27.5%
0237:ダスキンプロダクト東関東※6	95	45.6	156,185	0.0%	-	20.0%	3.2%	14.7%	28.6%	28.0%	6.3%	0.0%	0.0%	32.3%
千葉東工場	22	44.8	111,753	0.0%	-	31.8%	9.1%	9.1%	18.2%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%
埼玉中央工場	71	45.8	158,073	0.0%	-	16.9%	1.4%	16.9%	32.1%	26.1%	6.7%	0.0%	0.0%	38.0%
0156:ダスキンプロダクト西関東	88	46.4	131,160	0.0%	-	26.1%	6.8%	22.7%	24.2%	35.2%	14.3%	0.0%	0.0%	16.3%
東京多摩中央工場	88	46.4	131,160	0.0%	-	26.1%	6.8%	22.7%	24.2%	35.2%	14.3%	0.0%	0.0%	16.3%
0239:ダスキンプロダクト東海	69	50.0	181,147	0.0%	-	29.0%	5.8%	7.4%	19.1%	20.6%	100.0%	100.0%	50.0%	67.2%
愛知中央工場	69	50.0	181,147	0.0%	-	29.0%	5.8%	7.4%	19.1%	20.6%	100.0%	100.0%	50.0%	67.2%
0162:ダスキンプロダクト中四国	78	48.4	130,529	0.0%	-	24.4%	3.8%	17.9%	30.8%	21.8%	11.1%	0.0%	0.0%	35.9%
広島中央工場	30	48.4	116,674	0.0%	-	23.3%	3.3%	13.3%	30.0%	23.3%	0.0%	0.0%	-	53.3%
愛媛工場	48	48.3	138,566	0.0%	-	25.0%	4.2%	20.8%	31.3%	20.8%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
0238:ダスキンプロダクト九州※6	65	47.3	183,452	0.0%	-	15.4%	3.1%	12.3%	22.1%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	21.9%
熊本中央工場	53	48.0	143,325	0.0%	-	18.9%	3.8%	13.2%	17.9%	43.4%	0.0%	0.0%	0.0%	22.6%
沖縄工場	11	45.2	87,049	0.0%	-	0.0%	0.0%	9.1%	36.4%	18.2%	0.0%	-	-	18.2%

グループ名は令和4年4月1日時点時点の組織で表示。組織規程に基づく名称とは異なります。

※1：各年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者数 この人数を対象として集計しています

※2：生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者

※3：生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能（R2より）、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4：令和4年6月9日時点の登録率。前年度特定保健指導申込状況を再集計。特定保健指導申込率0%の事業所の対象者数は次の通り。カッコ内は人数
ダスキン伊那(1)、ダスキンプロダクト北海道(4)、ダスキンプロダクト九州(9)、エパーフレッシュ函館(5)、かつアンドかつ(3)

※5：令和4年5月25日時点の登録率、前年度健康白書掲載値と比較

※6：プロダクト東関東、プロダクト九州の事業所計には在籍工場不明者を含んでいます。

全国平均出典(いずれも健康保険組合連合会)：

1人当たり医療費：「令和2年度 健保組合医療費の動向に関する調査（基礎数値編）」

肥満率：「令和元年度 健診検査値からみた加入者（40～74歳）の健康状態に関する調査」

喫煙率：「令和元年度 特定健診の「問診回答」に関する調査

2-1-2 健康通信簿

□ 囲いは25社中で最も良い状態(1位)

□ 囲いは健保より悪い状態

赤字は前年より悪い状態

事業所
被保険者

金額は小さい方が健康な状態。割合は特定保健指導申込率、kencom登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態。

① Under40申込率0%

② 適切な食事習慣を有する方の割合が低い

【その他の特記事項】

喫煙率は25社中最も低く良好、肥満率が平均より低いが増加傾向がみられる

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
被保険者数	84人	86人	89人	通年在籍者 ^{※1}
	84人	86人	89人	年度末在籍者 ^{※2}
うち65歳以上	0人	0人	0人	通年在籍者 ^{※1}
平均年齢	50.2歳	50.5歳	50.7歳	

	令和3年度			令和2年度	令和元年度	参照 ページ	
	事業所平均値	25社中の順位	ダスキン健保平均	事業所平均値	事業所平均値		
全体状況	1人当たり医療費	158,037円	11位	199,663円	203,985円	P. 10	
	65歳以上の1人当たり医療費	-円	-位 ^{※6}	511,052円	-円	P. 10	
	特定保健指導の申込状況	12.5%	15位	36.2%	0.0%	33.3%	P. 14
生活習慣病対策	生活習慣病発症率 ^{※3}	33.3%	20位	30.2%	38.4%	34.8%	P. 7 ^{※3}
	生活習慣病関連重症化・合併症発症率 ^{※3}	2.4%	5位	6.7%	2.3%	5.6%	P. 7 ^{※3}
	生活習慣病リスク有所見率 ^{※4}	15.7%	6位	19.4%	23.5%	18.4%	P. 17
	喫煙率	9.8%	1位	25.0%	8.3%	11.8%	P. 19
健康増進活動	肥満率	29.3%	10位	32.3%	25.5%	22.8%	P. 26
	kencom登録率 ^{※5}	36.1%	14位	42.9%	38.1%	36.4%	P. 31

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く25社を対象としています

※1：各年度（4/1~3/31）を通じて在籍した被保険者数 本健康白書ではこの人数を対象として集計しています

※2：各年度の年度末（3月末）在籍の被保険者数

※3：生活習慣病発症率は糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の医療機関受診者。生活習慣病関連重症化・合併症発症率は脳疾患、心臓疾患等の重症疾患受診者

参照ページP.7に掲載の生活習慣病における発症率、重症化・合併症発症率はダスキン健保計の集計値です

※4：生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、肝機能（令和2年度より）、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※5：令和4年5月25日時点の登録率、令和2年度分、令和元年度分は各年度健康白書掲載値

※6：13事業所のみ65歳以上の医療費あり

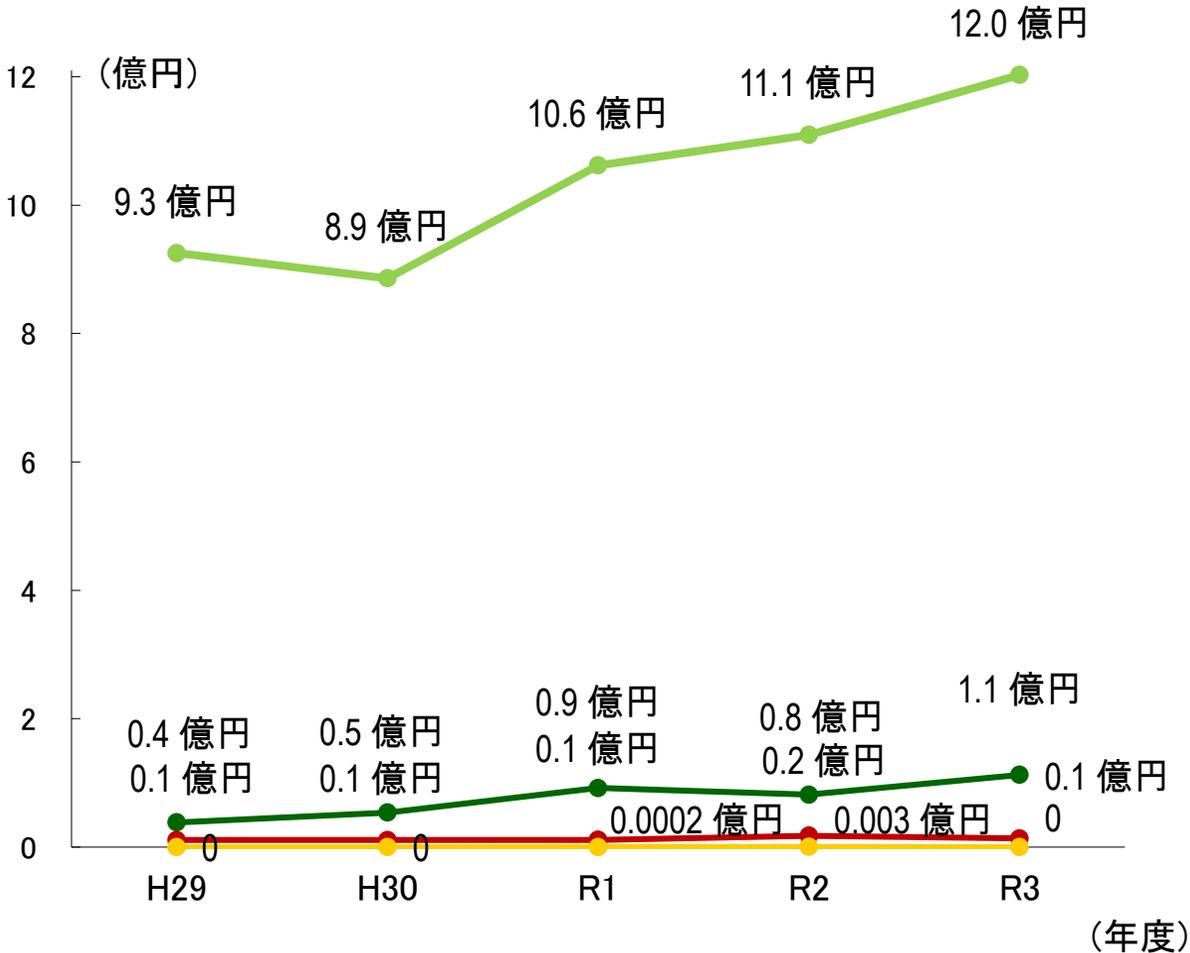
65歳以上被保険者加入率 令和3年度:和倉ダスキン 0.0%

(ダスキン健保計3.7%)

3-1 医療費の状況（平成29年度～令和3年度）

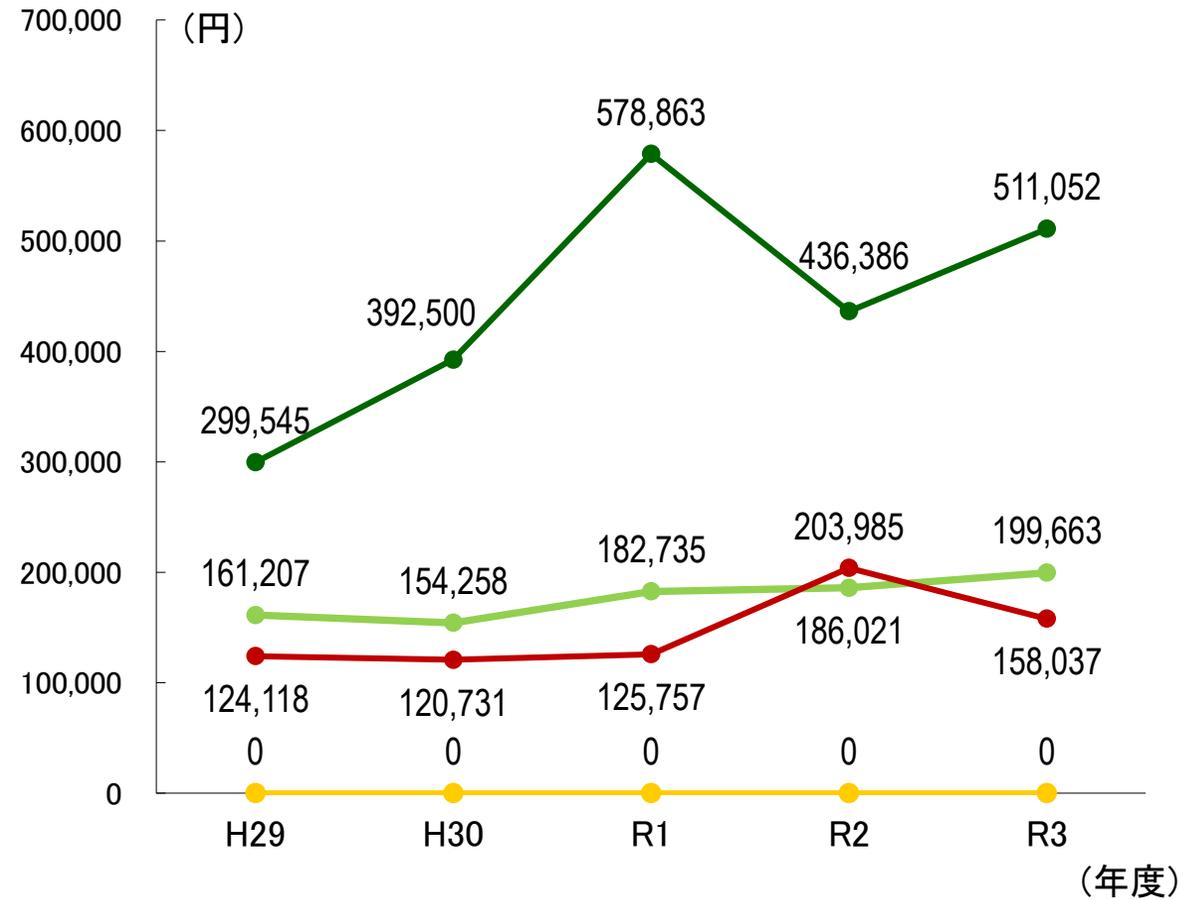
医療費の推移

- ダスキン健保計 本人
- ダスキン健保計 65歳以上
- 0101:和倉ダスキン 本人
- 0101:和倉ダスキン 65歳以上



1人当たり医療費の推移

- ダスキン健保計 本人
- ダスキン健保計 65歳以上
- 0101:和倉ダスキン 本人
- 0101:和倉ダスキン 65歳以上



※ 医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計、かつ、医科、歯科、調剤の合計を掲載しています

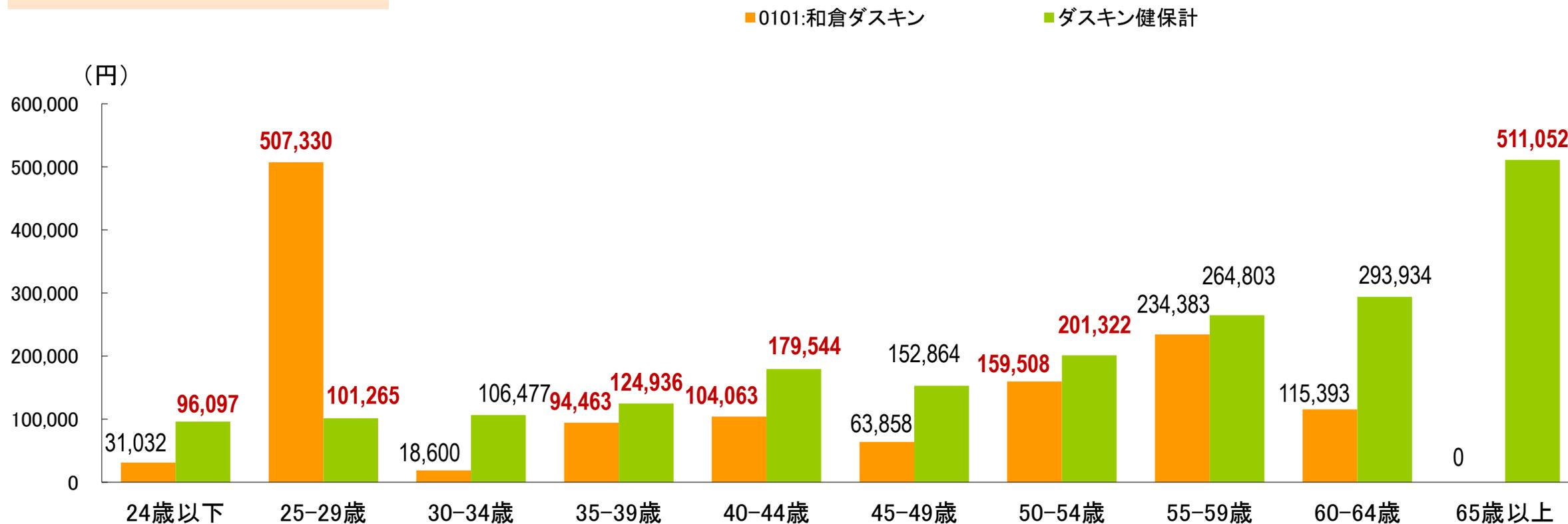
※ 在籍者1人当たり医療費は、医療費÷通年在籍者数で算出しています

※ 以降、グラフの年度表示は「平成をH」「令和をR」として表記します。

3-2 年代別1人当たり医療費（令和3年度）

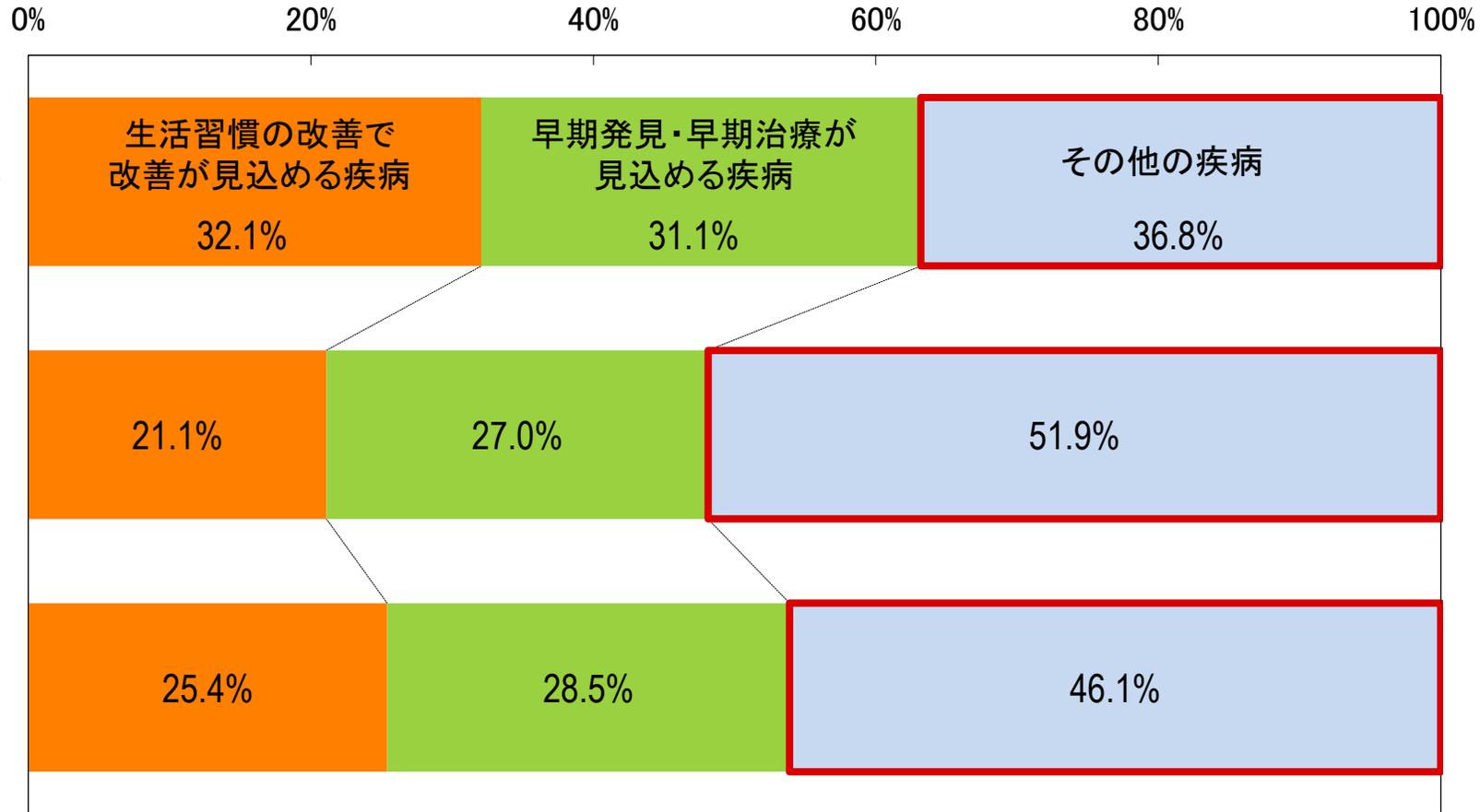
赤字は前年より悪い状態

年代別1人当たり医療費



※ 医療費は健保負担額、個人負担額の合計 かつ 医科、歯科、調剤の合計を掲載しています
 ※ 在籍者1人当たり医療費は、医療費÷通年在籍者数で算出しています

3-3 疾病別医療費構成比（医科・令和3年度）



生活習慣の改善で改善が見込める疾病	04:内分泌・代謝系疾患 09:循環器系疾患 14:尿路性器系疾患
早期発見・早期治療が見込める疾病	02:新生物 07:眼の疾患 08:耳の疾患 10:呼吸器系疾患
その他の疾病	01:感染症・寄生虫症等 03:血液・免疫疾患 05:精神系疾患 06:神経系疾患 11:消化器系疾患 12:皮膚の疾患 13:筋骨格系疾患 15:妊娠・分娩産じよく 16:周産期に発生の病態 17:奇形・染色体異常等 18:症状・異常所見等 19:損傷・中毒等 21:保健サービスの利用 22:特殊目的用コード

「その他の疾病」：健保保健事業以外での対策が必要な疾病

全国平均出典：
「令和2年度 健保組合医療費の動向に関する調査」（健康保険組合連合会、令和4年6月公表）

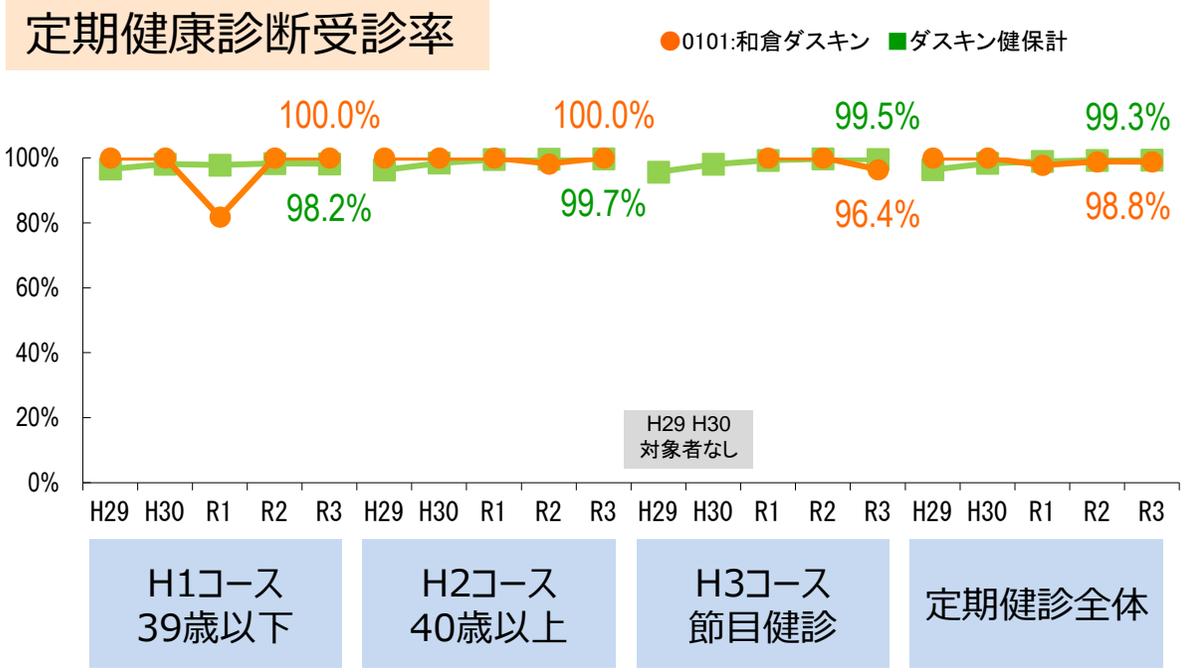
※ 医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計、かつ、医科、歯科、調剤の合計を掲載しています

3-4 健診実施率（平成29年度～令和3年度）

(人)

令和3年度 実績	ダスキン健保計		0101:和倉ダスキン		令和5年度 目標数値
	対象者数	実施者数	対象者数	実施者数	受診率
定期健康診断	5,890	5,847	84	83	99.0%

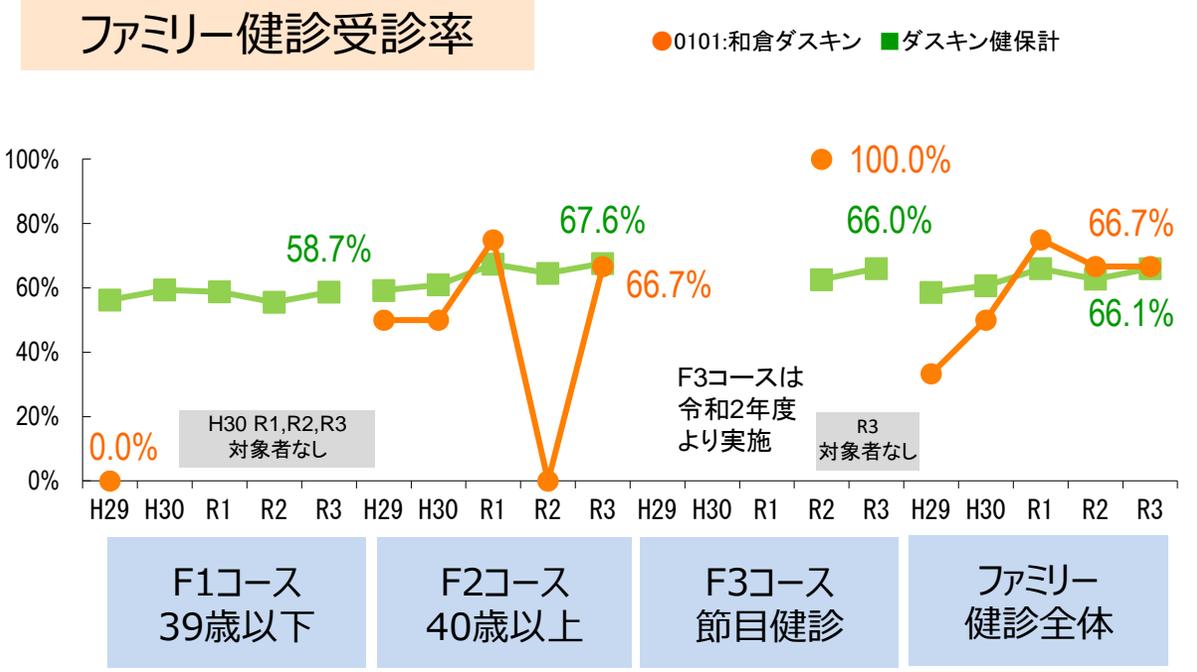
対象：被保険者（本人）



(人)

令和3年度 実績	ダスキン健保計		0101:和倉ダスキン		令和5年度 目標数値
	対象者数	実施者数	対象者数	実施者数	受診率
ファミリー健診	1,202	794	3	2	76.8%

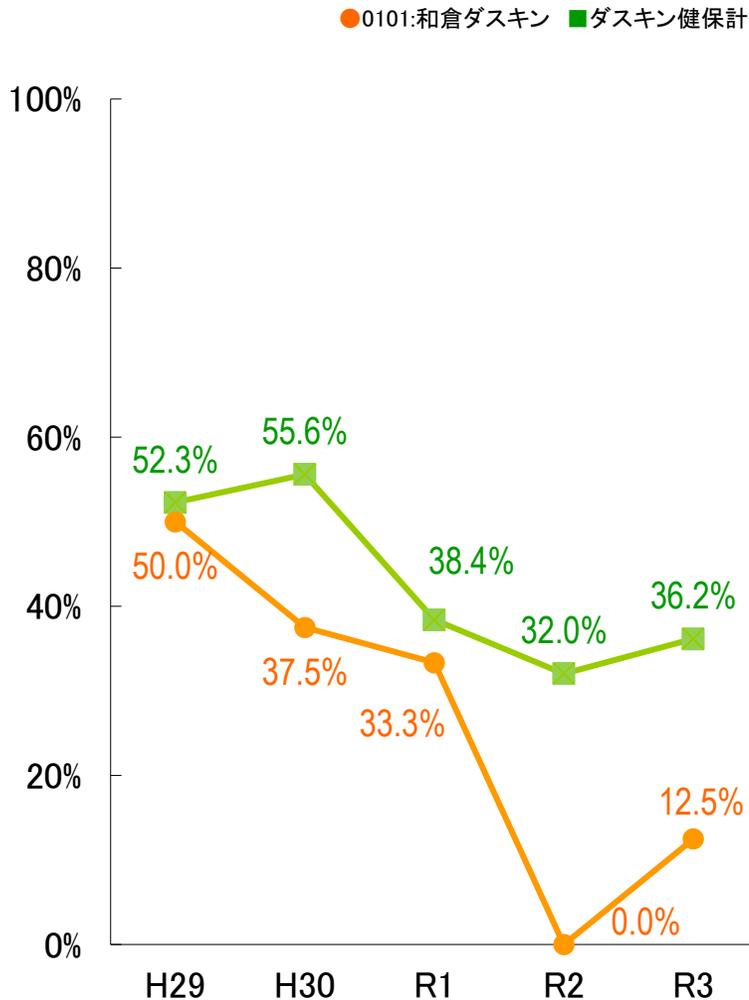
対象：被扶養者・任意継続者



※ 令和3年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者・被扶養者・任意継続者を対象としています
 ※ 除外対象となる、海外在住者、妊娠している方、入院している方等を含みます
 ※ 令和5年度目標数値は、第2期データヘルス計画（ダスキン健保）に基づいています

3-5 生活習慣改善プログラム申込状況（平成29年度～令和3年度）

特定保健指導申込率



特定保健指導		対象者数 (人)	申込者数 (人)	申込率	実施者数 (人)	実施率	令和5年度 目標数値 実施率
ダスキン健保計	R1	724	278	38.4%	206	74.1%	70.2%
	R2	827	265	32.0%	239	90.2%	
	R3	733	265	36.2%	107	40.4%	
0101:和倉ダスキン	R1	9	3	33.3%	3	100.0%	
	R2	12	0	0.0%	0	-	
	R3	8	1	12.5%	1	100.0%	

服薬者保健指導		対象者数 (人)	申込者数 (人)	申込率	実施者数 (人)	実施率
ダスキン健保計	R1	400	152	38.0%	124	81.6%
	R2	414	未実施			
	R3	483	183	37.9%	148	80.9%
0101:和倉ダスキン	R1	3	0	0.0%	0	-
	R2	3	未実施			
	R3	8	1	12.5%	0	0.0%

Under40		対象者数 (人)	申込者数 (人)	申込率	実施者数 (人)	実施率
ダスキン健保計	R1	224	75	33.5%	56	74.7%
	R2	205	未実施			
	R3	214	72	33.6%	61	84.7%
0101:和倉ダスキン	R1	1	0	0.0%	0	-
	R2	1	未実施			
	R3	1	0	0.0%	0	-

- ※ 令和3年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者・被扶養者・任意継続者を対象としています
- ※ 令和2年度申込状況、実施状況は令和4年6月に再集計したものを掲載しています
- ※ 特定保健指導申込率は案内実施者（申込者（非参加者を除く案内者））÷案内数で算出しています
- ※ 特定保健指導実施率は、申込者÷案内数で算出しています
- ※ 令和2年度は服薬者保健指導、Under40を実施していません
- ※ 令和5年度目標数値は、第2期データヘルス計画（ダスキン健保）に基づいています

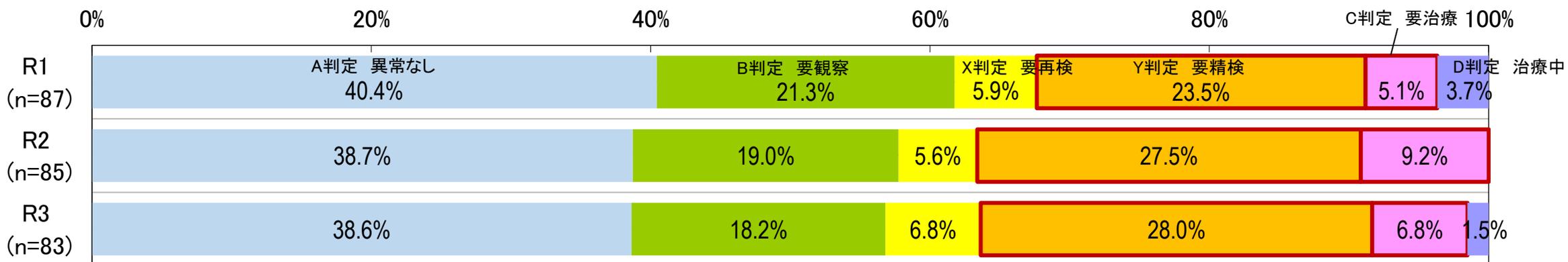
4.生活習慣病対策

4-1-1 健診の有所見状況（令和元年度～令和3年度）

ダスキン健保計



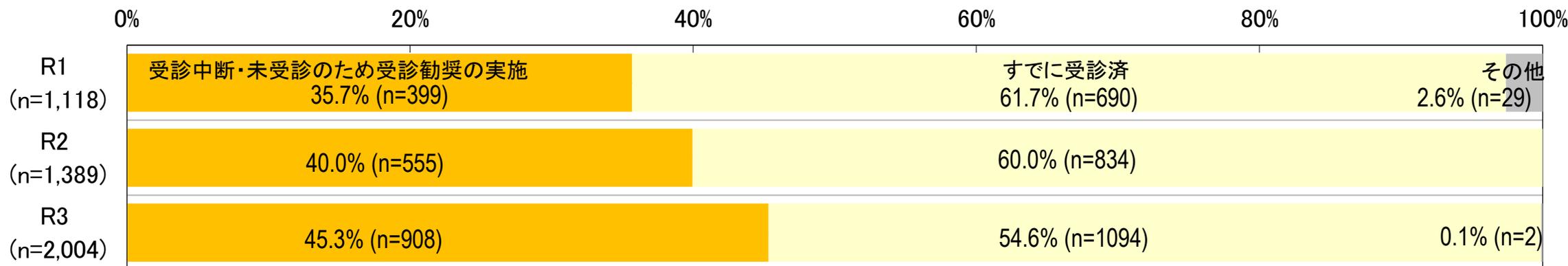
0101:和倉ダスキン



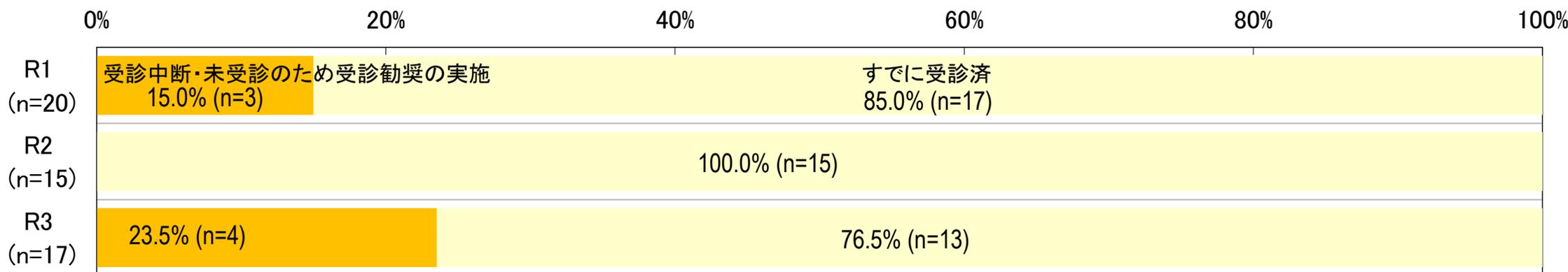
※ 令和3年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者を対象としています
 ※ 健康診断・保健指導の共同推進（コラボヘルス）に基づき、ダスキン健康保険組合では、健診結果の『要精検(要精密検査)』・『要治療』の判定区分を有所見と定め、医療機関への受診勧奨を実施しています
 ※ 健康診断結果の判定区分は、定期健康診断巡回健診事業者『医療法人厚生会』の判定区分に基づいています
 判定区分：『A判定 異常なし』『B判定 要観察』『X判定 要再検』『Y判定 要精検(要精密検査)』『C判定 要治療』『D判定 治療中』

4-1-2 有所見者の医療機関受診状況（令和元年度～令和3年度）

ダスキン健保計



0101:和倉ダスキン



※ 重症化リスク対象の健診項目の受診勧奨対象者(緊急対応者・優先対応者)の中から、医療機関への未受診者を対象に健保の保健師・看護師より受診勧奨を実施しています
確認期間：2021年8月～2022年6月

※ 『受診中断・未受診のため受診勧奨の実施』は、健保の保健師・看護師が確認を実施した人数、『その他』は、確認中や保留により医療機関受診状況が確認できない人数を掲載しています

4.生活習慣病対策

4-2 生活習慣病リスク発生状況（令和3年度）

赤字は前年より悪い状態

		緊急対応者 (人)	優先対応者 (人)	生活習慣病 リスク発生率
全体	ダスキン健保計	394	760	19.4%
	0101:和倉ダスキン	4	9	15.7%
血圧	ダスキン健保計	48	182	3.9%
	0101:和倉ダスキン	0	4	4.8%
糖代謝	ダスキン健保計	84	125	3.5%
	0101:和倉ダスキン	1	1	2.4%
脂質代謝	ダスキン健保計	235	430	11.2%
	0101:和倉ダスキン	3	4	8.4%
肝機能	ダスキン健保計	12	62	1.2%
	0101:和倉ダスキン	0	0	0.0%
腎機能	ダスキン健保計	42	138	3.0%
	0101:和倉ダスキン	0	0	0.0%

生活習慣病リスク判定基準値

重症化リスク健診項目		受診勧奨 緊急対応者 (ブラックゾーン)	受診勧奨 優先対応者 (レッドゾーン)
血圧	収縮期(mmHg)	≥180	180>~≥160
	拡張期(mmHg)	≥110	110>~≥100
糖代謝	空腹時血糖(mg/dl)	≥160	160>~≥130
	HbA1c(%)	≥8.0	8.0>~≥7.0
脂質代謝	中性脂肪(mg/dl)	≥1000	1000>~≥500
	HDLコレステロール(mg/dl)		
	LDLコレステロール(mg/dl)	≥180	180>~≥160
肝機能	AST(GOT)(U/L)	≥300	300>~≥100
	ALT(GPT)(U/L)	≥300	300>~≥100
	γ-GT(γ-GPT)(U/L)	≥500	500>~≥300
腎機能	eGFR(ml/min./1.73m2)	<45	45≤~<60かつ 尿蛋白が1+以上
	尿蛋白	3+	2+/1+

※リスク発生率 = 該当者（緊急対応者 + 優先対応者） ÷ 健診受診者数

※健診受診者数（令和3年度）は、

ダスキン健保計： 5,947人

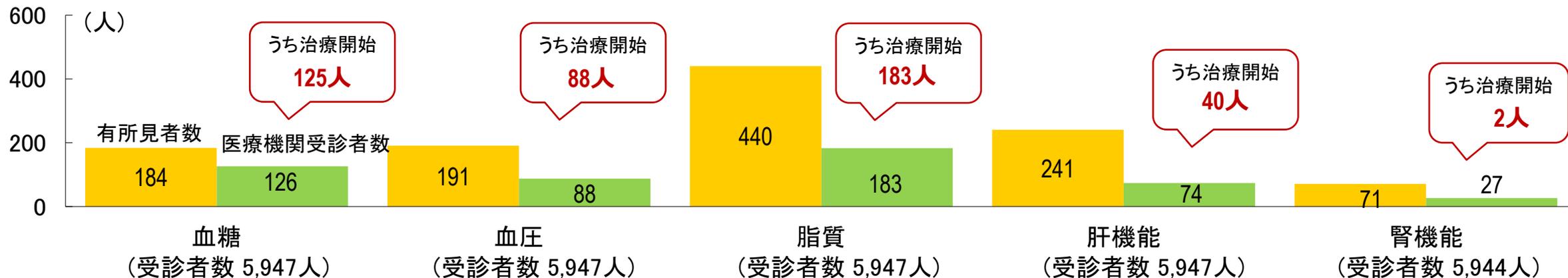
0101:和倉ダスキン： 83人

※ダスキン健保計には被保険者および任意継続（本人）を含みます。

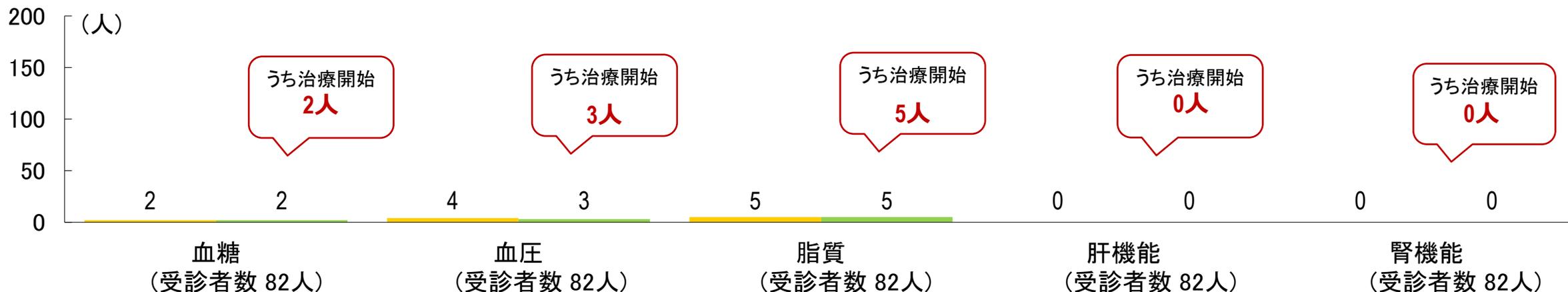
4-3 生活習慣病有所見者受診状況

令和3年度の生活習慣病有所見(Y判定(要精検)、C判定(要治療))該当者の令和2年度～令和3年度の医療機関受診状況※1

ダスキン健保計



0101:和倉ダスキン



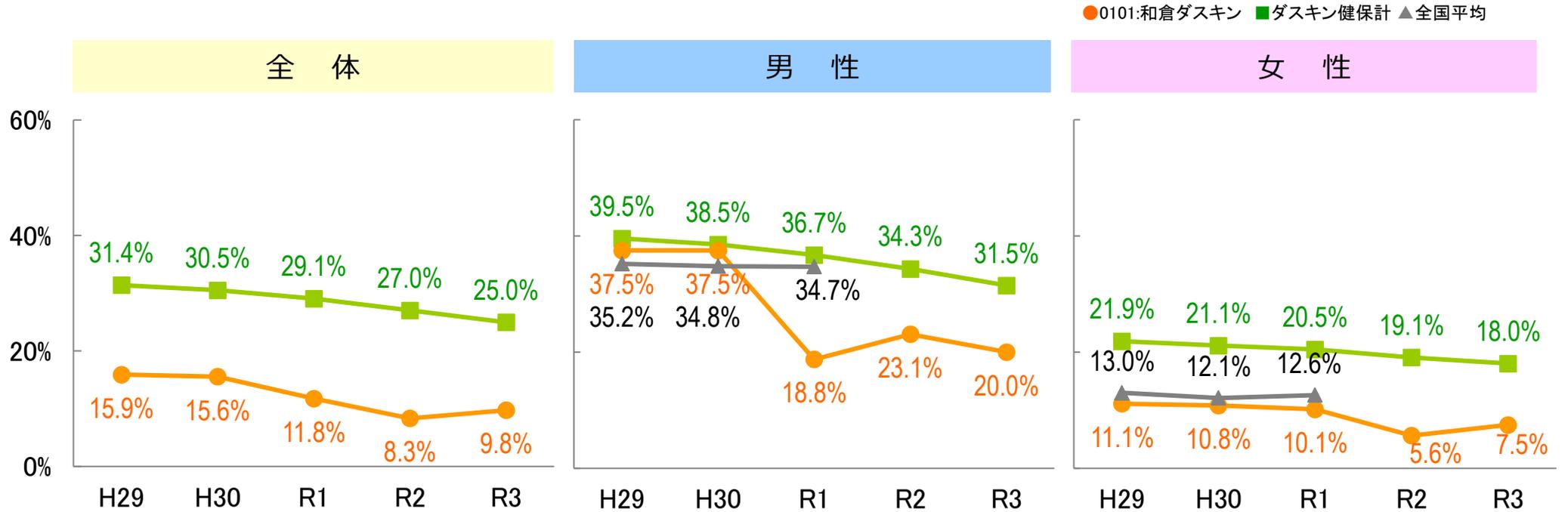
※1 対象期間は、令和2年4月～令和4年3月診療分

※医療機関受診者数：令和3年度の健診の有所見者で令和2年度～令和3年度に検査や疑いなどでの受診を含み医療機関を受診した人数

※うち治療開始：医療機関受診者のうち病名が確定（疑いなし）し、治療開始した人またはその病名で入院した人の合計

4-4 喫煙率※1の経年推移（平成29年度～令和3年度）

喫煙率※1



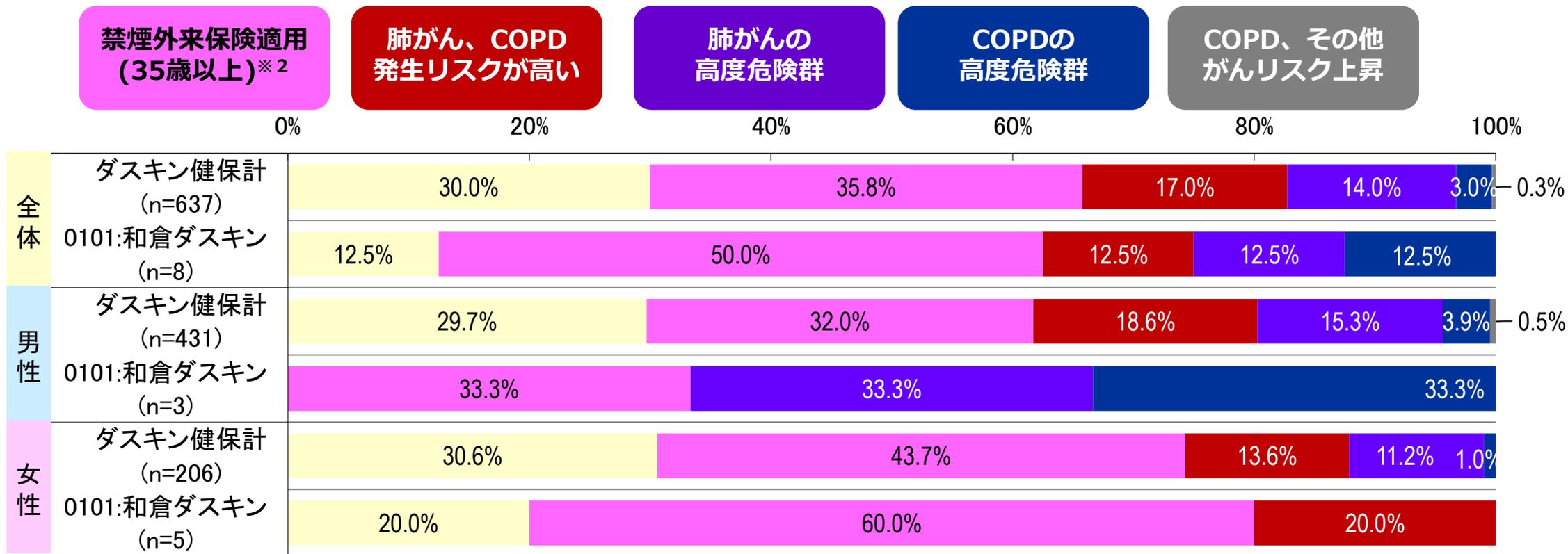
喫煙者(人数)	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	1,725	1,647	1,663	1,590	1,487	1,173	1,123	1,111	1,053	969	552	524	552	537	518
0101:和倉ダスキン	14	14	10	7	8	6	6	3	3	3	8	8	7	4	5

※1 健診の問診票項目「現在、たばこを習慣的に吸っている」の回答がある方のうち、「はい（吸っている）」と回答した方を喫煙者として集計しています

全国平均出典：
「特定健診の「問診回答」に関する調査」（平成29年、平成30年、令和元年）
（健康保険組合連合会）

4-5 喫煙の状況 「喫煙係数※1と健康リスク」(令和3年度)

喫煙年数と本数から疾病の関連を示す「喫煙係数※1」を確認しました



※1 喫煙者の状況 (喫煙係数)

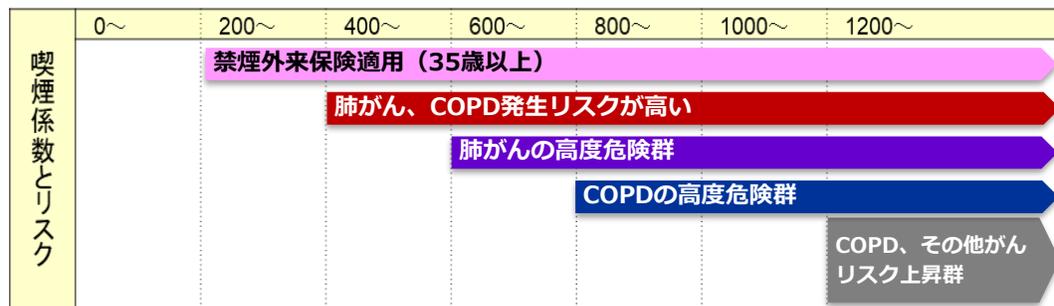
喫煙と疾病の関連を示す数字として喫煙年数と本数から算出する「喫煙係数」があります。

喫煙係数(ブリンクマン指数) = 1日に吸うたばこの本数 × 喫煙年数

例) 20歳から**1日2箱(40本)**吸う方で、現在50歳の方(喫煙年数30年) **喫煙係数 = 1200**

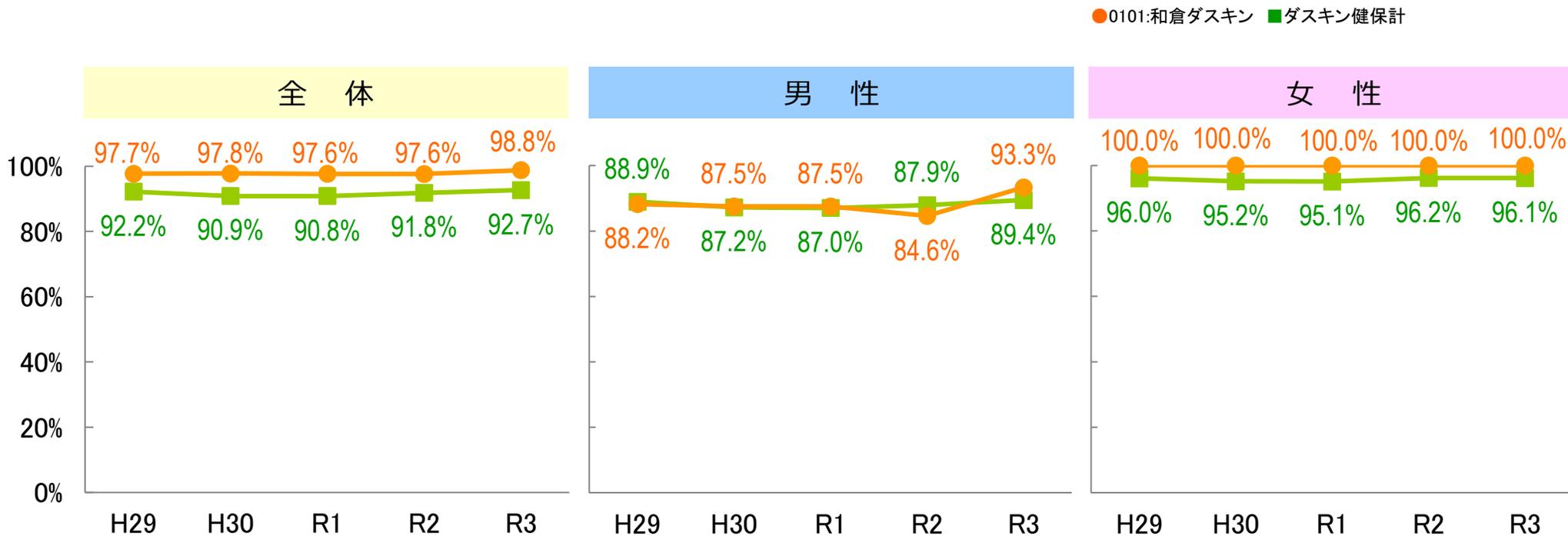
※2 禁煙外来の健康保険適用にはその他の条件があります

※3 健診の問診票項目「現在、たばこを習慣的に吸っている」で「はい(吸っている)」と回答した方のうち、喫煙年数および喫煙本数が回答のある方を対象(n数)とし喫煙係数を算出しています



4-6 飲酒習慣※1の状況（平成29年度～令和3年度）

適切な飲酒習慣を有する方※1の割合



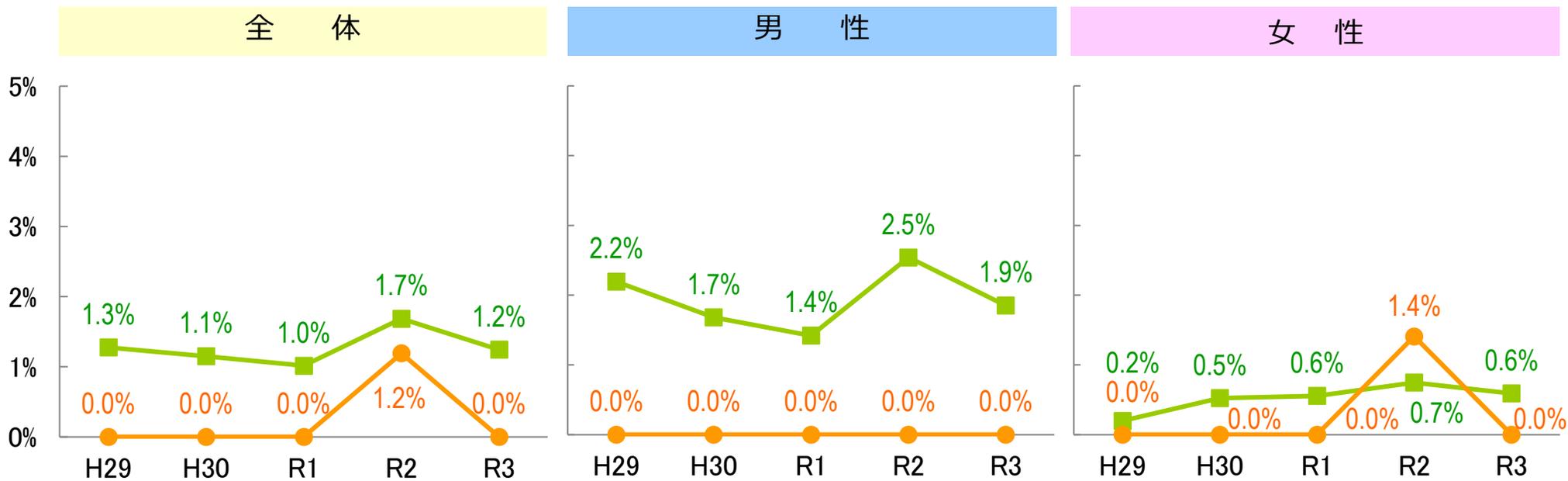
適切な飲酒習慣あり (人数)	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	5,057	4,903	5,194	5,400	5,514	2,633	2,541	2,631	2,696	2,752	2,424	2,362	2,563	2,704	2,762
0101:和倉ダスキン	85	88	83	82	81	15	14	14	11	14	70	74	69	71	67

※1 適切な飲酒習慣を有する方とは、非多量飲酒群を指し、
健診の問診表項目をもとに多量飲酒（①または②）に該当しない者をいう
①飲酒頻度「毎日」かつ飲酒量2合以上
②飲酒頻度「時々」かつ飲酒量3合以上

4-7 肝機能障害リスク※1保有者の経年推移（平成29年度～令和3年度）

肝機能障害リスク※1保有者の割合

●0101:和倉ダスキン ■ダスキン健保計

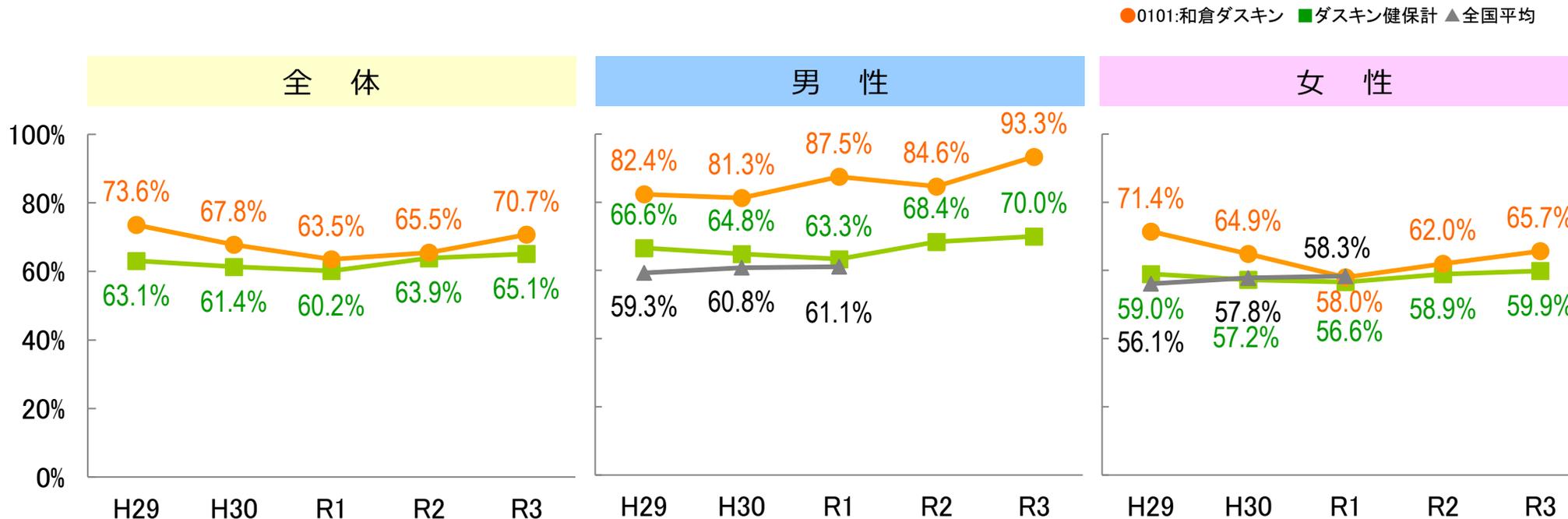


肝機能障害リスク保有者 (人数)	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	70	62	58	99	74	65	49	43	78	57	5	13	15	21	17
0101:和倉ダスキン	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	

※1 肝機能検査値のいずれかが受診勧奨判定値の緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）値に該当する者
 ・GOT100以上
 ・GPT100以上
 ・γ-GPT300以上

4-8 睡眠状況※1の経年推移（平成29年度～令和3年度）

睡眠で十分な休養がとれている方※1の割合



睡眠で十分な休養がとれている方 (人数)	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	3,459	3,308	3,422	3,748	3,866	1,971	1,889	1,903	2,091	2,148	1,488	1,419	1,519	1,657	1,718
0101:和倉ダスキン	64	61	54	55	58	14	13	14	11	14	50	48	40	44	44

※1 健診の問診票項目「睡眠で十分な急騰がとれている」の回答がある方のうち、「はい（とれている）」の回答をもとに集計しています

全国平均出典：
「特定健診の「問診回答」に関する調査」（平成29年、平成30年、令和元年）
（健康保険組合連合会）

5-1 がん検診受診者数と有所見率（令和3年度）

がん検診受診者数と有所見率

赤字は前年より悪い状態

R3	検診受診状況						検診受診率・有所見率																	
	婦人科系			大腸がん			胃がん			大腸がん			肺がん			乳がん			子宮がん			ピロリ菌		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	検診受診者数	有所見者	有所見率	検診受診者数	有所見者	有所見率	検診受診者数	有所見者	有所見率	検診受診者数	有所見者	有所見率	検診受診者数	有所見者	有所見率	検診受診者数	有所見者	有所見率
ダスキン健保計	2,918	1,585	54.3%	6,024	3,265	54.2%	1,381	78	5.6%	3,265	214	6.6%	5,900	62	1.1%	1,505	98	6.5%	1,375	70	5.1%	42	4	9.5%
0100:ダスキン	1,090	410	37.6%	2,564	1,013	39.5%	566	34	6.0%	1,013	66	6.5%	2,526	25	1.0%	390	28	7.2%	373	23	6.2%	35	3	8.6%
0159:ダスキンヘルスケア	665	514	77.3%	1,164	1,058	90.9%	289	18	6.2%	1,058	71	6.7%	1,157	15	1.3%	487	30	6.2%	427	22	5.2%	0	0	0.0%
0211:ダスキンサーヴ北海道	52	28	53.8%	106	55	51.9%	32	3	9.4%	55	3	5.5%	106	1	0.9%	27	1	3.7%	20	0	0.0%	0	0	0.0%
0240:ダスキンサーヴ東北	66	49	74.2%	106	78	73.6%	27	1	3.7%	78	7	9.0%	102	2	2.0%	44	2	4.5%	46	3	6.5%	0	0	0.0%
0241:ダスキンサーヴ北関東	60	51	85.0%	134	117	87.3%	31	0	0.0%	117	10	8.5%	134	0	0.0%	49	4	8.2%	48	2	4.2%	0	0	0.0%
0249:ダスキン伊那	10	9	90.0%	20	19	95.0%	2	0	0.0%	19	0	0.0%	20	0	0.0%	9	1	11.1%	7	0	0.0%	0	0	0.0%
0185:ダスキンシャトル東京	15	4	26.7%	91	25	27.5%	15	0	0.0%	25	4	16.0%	91	1	1.1%	4	1	25.0%	4	0	0.0%	0	0	0.0%
0167:ダスキンサーヴ東海北陸	114	51	44.7%	266	111	41.7%	61	2	3.3%	111	3	2.7%	261	1	0.4%	49	2	4.1%	45	3	6.7%	0	0	0.0%
0247:ダスキンサーヴ近畿	41	11	26.8%	95	17	17.9%	15	0	0.0%	17	0	0.0%	94	0	0.0%	11	1	9.1%	11	1	9.1%	3	0	0.0%
0242:ダスキンサーヴ中国四国	58	36	62.1%	138	105	76.1%	33	1	3.0%	105	4	3.8%	132	1	0.8%	34	0	0.0%	31	2	6.5%	0	0	0.0%
0193:ダスキンサーヴ九州	124	84	67.7%	228	160	70.2%	45	2	4.4%	160	11	6.9%	224	3	1.3%	83	3	3.6%	82	3	3.7%	0	0	0.0%
0251:ダスキン沖縄	20	20	100.0%	46	46	100.0%	10	1	10.0%	46	6	13.0%	46	0	0.0%	19	1	5.3%	19	2	10.5%	0	0	0.0%
0101:和倉ダスキン	69	49	71.0%	84	34	40.5%	28	3	10.7%	34	2	5.9%	82	0	0.0%	46	7	15.2%	42	1	2.4%	1	0	0.0%
0154:小野ダスキン	84	27	32.1%	125	39	31.2%	58	3	5.2%	39	1	2.6%	123	2	1.6%	26	3	11.5%	24	1	4.2%	0	0	0.0%
0227:ダスキンプロダクト北海道	26	3	11.5%	40	6	15.0%	5	0	0.0%	6	0	0.0%	27	0	0.0%	3	0	0.0%	2	0	0.0%	0	0	0.0%
0221:ダスキンプロダクト東北	21	6	28.6%	40	17	42.5%	10	1	10.0%	17	1	5.9%	40	1	2.5%	6	0	0.0%	5	0	0.0%	0	0	0.0%
0237:ダスキンプロダクト東関東	61	44	72.1%	95	20	21.1%	19	0	0.0%	20	0	0.0%	93	0	0.0%	44	4	9.1%	31	0	0.0%	0	0	0.0%
0156:ダスキンプロダクト西関東	43	35	81.4%	88	14	15.9%	14	1	7.1%	14	0	0.0%	88	0	0.0%	33	1	3.0%	24	0	0.0%	3	1	33.3%
0239:ダスキンプロダクト東海	34	7	20.6%	69	13	18.8%	11	0	0.0%	13	0	0.0%	68	1	1.5%	6	0	0.0%	7	0	0.0%	0	0	0.0%
0162:ダスキンプロダクト中四国	50	12	24.0%	78	35	44.9%	13	1	7.7%	35	4	11.4%	78	2	2.6%	12	1	8.3%	10	0	0.0%	0	0	0.0%
0238:ダスキンプロダクト九州	42	39	92.9%	65	53	81.5%	20	1	5.0%	53	4	7.5%	64	1	1.6%	39	3	7.7%	33	0	0.0%	0	0	0.0%
0178:エバーフレッシュ函館	31	9	29.0%	58	17	29.3%	16	0	0.0%	17	2	11.8%	57	1	1.8%	8	1	12.5%	7	1	14.3%	0	0	0.0%
0248:エムディフード	53	40	75.5%	104	83	79.8%	17	2	11.8%	83	5	6.0%	99	0	0.0%	36	0	0.0%	33	0	0.0%	0	0	0.0%
0250:かつアンドかつ	20	17	85.0%	52	45	86.5%	12	1	8.3%	45	1	2.2%	49	1	2.0%	14	2	14.3%	17	2	11.8%	0	0	0.0%
0226:ダスキン共益	18	6	33.3%	29	13	44.8%	6	0	0.0%	13	3	23.1%	29	0	0.0%	4	0	0.0%	5	1	20.0%	0	0	0.0%

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

※ がん検診受診者には定期健診、婦人科検診、大腸がん検診、人間ドック受診者を含む
ピロリ菌検診は事業所独自の法定外検査項目

5-2 新生物治療者数（令和3年度）

新生物治療者数

R3	新生物治療者数(人)																							
	胃がん			大腸がん			肺がん			乳がん			子宮がん			悪性リンパ腫			白血病			その他		
	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数	既 受診者	新規 受診者	受診者 数
0000:ダスキン健保計	9	5	14	24	10	34	4	3	7	43	13	56	7	9	16	3	4	7	3	1	4	61	14	75
0100:ダスキン	2	2	4	13	4	17	2	1	3	17	3	20	1	3	4	2	2	4	1	1	2	15	4	19
0159:ダスキンヘルスケア	4	2	6	9	4	13	1	2	3	9	4	13	2	1	3	0	2	2	1	0	1	17	4	21
0211:ダスキンサーヴ北海道	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	1	2	0	1	1	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0240:ダスキンサーヴ東北	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	1	2
0241:ダスキンサーヴ北関東	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	1	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0249:ダスキン伊那	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	1	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0
0185:ダスキンシャトル東京	-	-	0	0	1	1	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	2	0	2
0167:ダスキンサーヴ東海北陸	-	-	0	-	-	0	1	0	1	1	1	2	0	2	2	-	-	0	-	-	0	1	1	2
0247:ダスキンサーヴ近畿	-	-	0	1	0	1	-	-	0	1	0	1	1	0	1	-	-	0	-	-	0	3	0	3
0242:ダスキンサーヴ中国四国	-	-	0	-	-	0	-	-	0	4	0	4	1	0	1	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0193:ダスキンサーヴ九州	-	-	0	0	1	1	-	-	0	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	3	1	4
0251:ダスキン沖縄	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	1	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0
0101:和倉ダスキン	-	-	0	-	-	0	-	-	0	2	0	2	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0154:小野ダスキン	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	2	3	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0227:ダスキンプロダクト北海道	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
0221:ダスキンプロダクト東北	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	0	1	1
0237:ダスキンプロダクト東関東	0	1	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	1	2
0156:ダスキンプロダクト西関東	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	2	0	2
0239:ダスキンプロダクト東海	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1	-	-	0	1	0	1	-	-	0
0162:ダスキンプロダクト中四国	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0238:ダスキンプロダクト九州	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	4	0	4
0178:エバーフレッシュ函館	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	1	2	-	-	0	-	-	0	-	-	0	1	0	1
0248:エムディフード	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
0250:かつアンドかつ	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0
0226:ダスキン共益	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

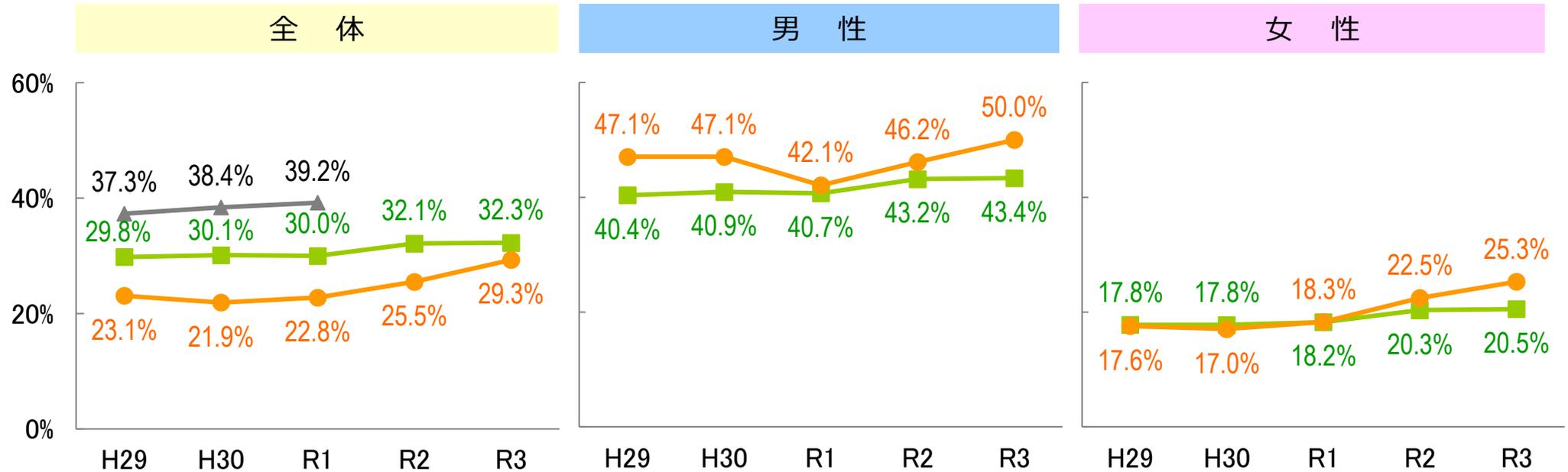
※ 新生物治療者数（全体）：令和3年度185名（うち新規受診者56名）、令和2年度155名（うち新規受診者45名）、令和元年度137名（うち新規受診者42名）

※ がん検診受診者には定期健診、婦人科検診、大腸がん検診、人間ドック受診者を含む

6-1 肥満率※1の経年推移（平成29年度～令和3年度）

肥満率※1

●0101:和倉ダスキン ■ダスキン健保計 ▲全国平均



肥満該当者（人数）	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	1,673	1,659	1,749	1,913	1,935	1,207	1,202	1,242	1,328	1,337	466	457	507	585	598
0101:和倉ダスキン	21	23	23	26	29	8	8	8	6	8	13	15	15	20	21

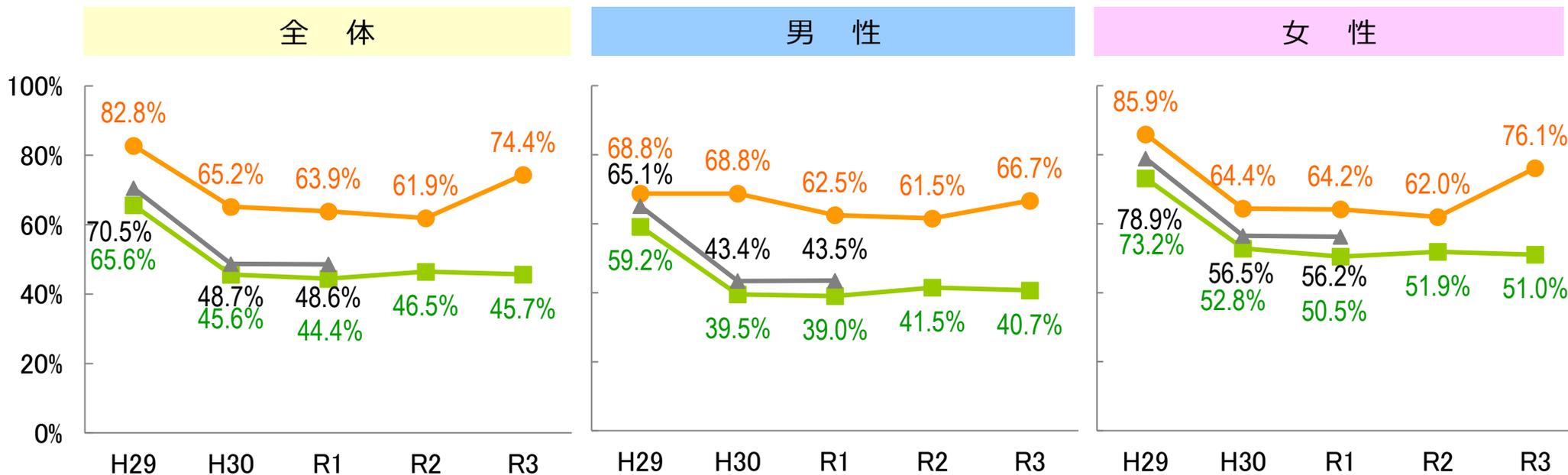
※1 肥満率＝腹囲基準該当者（男性85cm以上、女性90cm以上）
またはBMI25以上該当者÷腹囲またはBMI受診者

全国平均出典：
「健診検査値からみた加入者（40～74歳）の健康状態に関する調査分析」（平成29年、平成30年、令和元年）
（健康保険組合連合会）

6-2 食事習慣※1の経年推移（平成29年度～令和3年度）

適切な食事習慣※1ありの割合

●0101:和倉ダスキン ■ダスキン健保計 ▲全国平均



適切な食事習慣あり（人数）	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	3,596	2,501	2,528	2,720	2,707	1,750	1,177	1,176	1,268	1,249	1,846	1,324	1,352	1,452	1,458
0101:和倉ダスキン	72	58	53	52	61	11	11	10	8	10	61	47	43	44	51

※1 適切な食事習慣を有する方とは、健診の問診表項目の食事習慣に関する質問項目（朝食抜き週3回未満、早食いをしない、寝る前2時間以内の食事週3回未満、間食はほとんど食べない（平成30年～）夕食後の間食が週に3回未満（～平成29年））のうち3つ以上が適切である者のことをいう

全国平均出典：
「健康スコアリングレポート（平成29年、平成30年、令和元年）」厚生労働省、日本健康会議、経済産業省
全国平均値と比較するため、平成30年度以降の「適切な食事習慣を有する方」の基準のうち「間食」に関する基準を令和2年度版で見直しました。
適切な間食に関する基準（旧）間食を時々またはほとんどしない →（新）間食をほとんどしない

6-2 適切な食事習慣状況 事業所別（令和3年度）

■：ダスキン健保計より悪い
赤字は前年より悪い状態

事業所
被保険者

食事習慣は数値が大きい方が良好な状態です。

		食事習慣				
		適切な食事習慣あり ※1	朝食抜き 週3回未満	早食いを しない	寝る前2時間以内 の食事週3回未満	間食は ほとんど食べない
ダスキン健保計		45.7%	71.3%	67.5%	70.7%	19.0%
ダスキン	0100:ダスキン	44.5%	71.1%	65.5%	70.4%	21.1%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	48.6%	76.4%	70.4%	70.0%	17.8%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	36.8%	60.4%	64.2%	74.5%	15.1%
	0240:ダスキンサーヴ東北	41.7%	71.8%	68.0%	61.2%	13.6%
	0241:ダスキンサーヴ北関東	38.1%	59.0%	66.4%	68.7%	21.6%
	0249:ダスキン伊那	55.0%	60.0%	75.0%	70.0%	30.0%
	0185:ダスキンシャトル東京	20.9%	51.6%	61.5%	33.0%	19.8%
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	43.2%	68.3%	65.1%	69.0%	17.6%
	0247:ダスキンサーヴ近畿	35.1%	69.1%	58.5%	66.0%	12.8%
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	48.1%	66.2%	70.8%	73.1%	23.3%
	0193:ダスキンサーヴ九州	39.0%	59.2%	69.1%	67.7%	22.9%
	0251:ダスキン沖縄	34.8%	43.5%	67.4%	63.0%	17.4%
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	74.4%	91.5%	79.3%	93.9%	11.0%
	0154:小野ダスキン	57.7%	89.4%	68.3%	88.6%	10.6%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	37.5%	72.5%	57.5%	80.0%	7.5%
	0221:ダスキンプロダクト東北	52.5%	67.5%	75.0%	60.0%	27.5%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	55.9%	76.3%	79.6%	80.6%	11.8%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	62.5%	77.3%	80.7%	85.2%	13.6%
	0239:ダスキンプロダクト東海	53.7%	83.8%	72.1%	83.6%	13.2%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	67.5%	89.7%	73.1%	84.6%	11.7%
0238:ダスキンプロダクト九州	56.9%	75.4%	73.8%	80.0%	16.9%	
その他 事業所	0178:エバーフレッシュ函館	44.8%	63.8%	63.8%	77.6%	13.8%
	0248:エムディフード	24.8%	47.5%	67.3%	59.4%	7.9%
	0250:かつアンドかつ	20.8%	44.9%	58.3%	30.6%	20.4%
	0226:ダスキン共益	46.4%	78.6%	58.6%	89.7%	13.8%

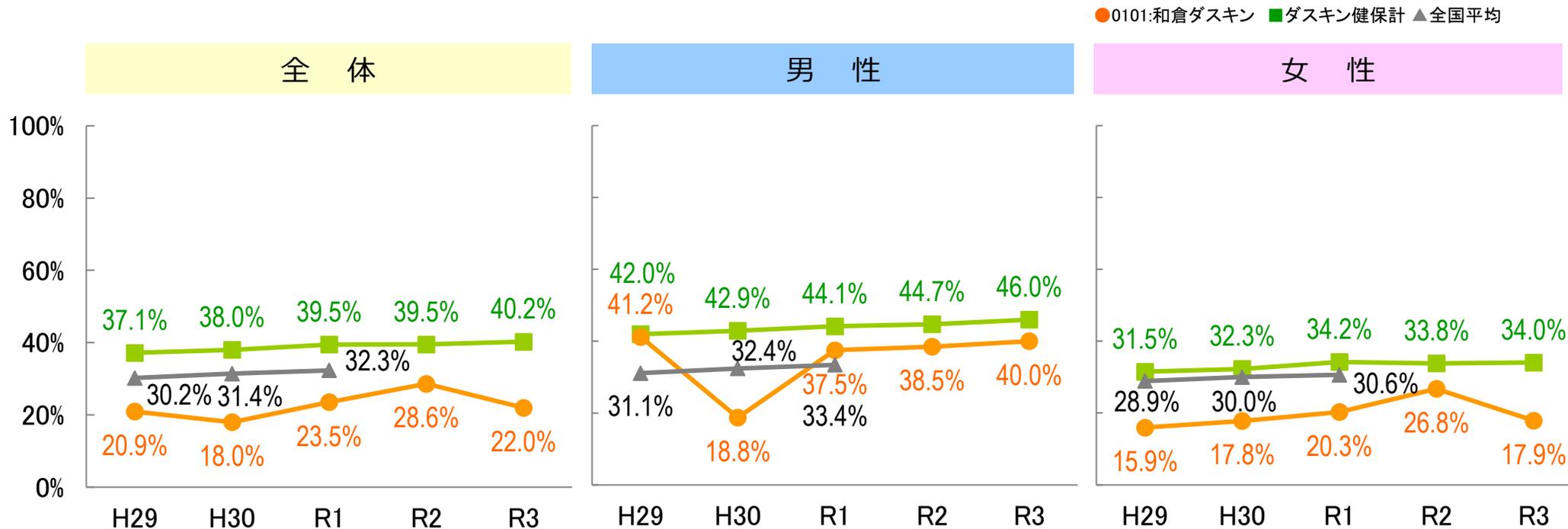
※1 適切な食事習慣を有する方とは、
健診の問診表項目の食事習慣に関する
質問項目
(朝食抜き週3回未満、早食いをしない、
寝る前2時間以内の食事週3回未満、
間食はほとんど食べない(平成30年～)
夕食後の間食が週に3回未満(～平成29年))
のうち3つ以上が適切である者のことをいう

全国平均値と比較するため、平成30年以降の
「適切な食事習慣を有する方」の基準のうち
「間食」に関する基準を見直しています。
適切な間食に関する基準
(旧) 間食を時々またはほとんどしない
(新) 間食をほとんどしない

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」(24法人)です。

6-3 運動への取組の経年推移（平成29年度～令和3年度）

適切な運動習慣※1ありの割合



適切な運動習慣あり (人数)	全体					男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
ダスキン健保計	2,036	2,126	2,253	2,319	2,388	1,242	1,292	1,332	1,370	1,413	794	834	921	949	975
0101:和倉ダスキン	18	16	20	24	18	7	3	6	5	6	11	13	14	19	12

※1 適切な運動習慣を有する方とは、健診の問診表項目の運動習慣に関する質問項目（ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速い方、歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している方、1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している方のうち2つ以上が適切である者のことをいう）

全国平均出典：「健康スコアリングレポート（平成29年、平成30年、令和元年）」厚生労働省、日本健康会議、経済産業省

6-3 適切な運動習慣状況 事業所別（令和3年度）

■：ダスキン健保計より悪い
赤字は前年より悪い状態

事業所
被保険者

運動習慣は数値が大きい方が良好な状態です。

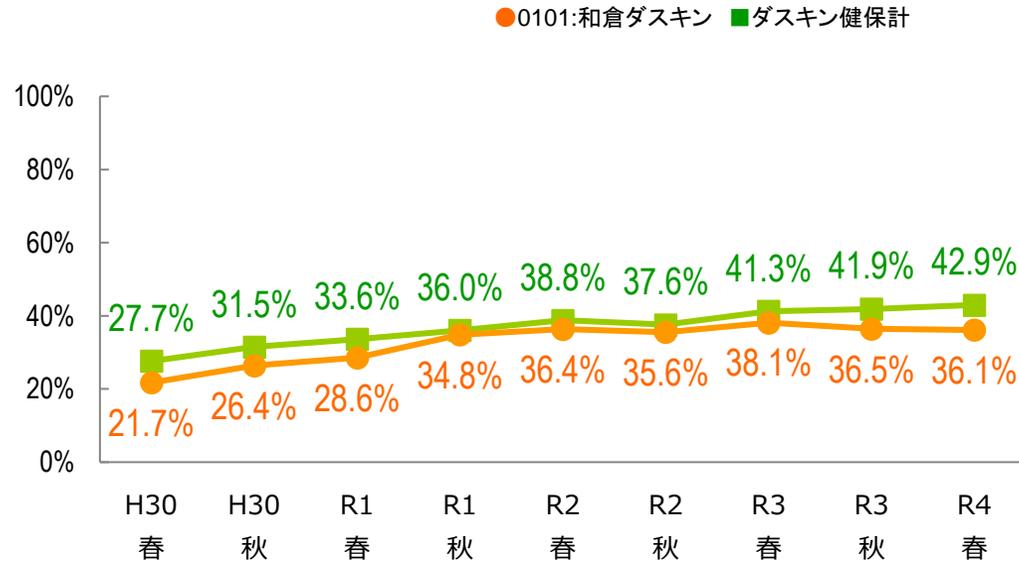
		運動習慣			
		適切な運動習慣あり%	早歩き%	歩行または身体活動%	週2回以上の運動%
ダスキン健保計		40.2%	48.6%	52.8%	27.9%
ダスキン	0100:ダスキン	38.7%	51.0%	46.9%	28.3%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	50.6%	49.7%	71.7%	32.1%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	46.2%	43.4%	59.4%	34.0%
	0240:ダスキンサーヴ東北	20.6%	41.2%	36.9%	11.7%
	0241:ダスキンサーヴ北関東	44.8%	44.8%	56.7%	29.1%
	0249:ダスキン伊那	25.0%	30.0%	55.0%	10.0%
	0185:ダスキンシャトル東京	71.4%	58.2%	84.6%	50.5%
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	30.0%	40.0%	43.1%	23.3%
	0247:ダスキンサーヴ近畿	43.5%	54.8%	48.4%	28.0%
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	38.0%	46.2%	47.3%	23.3%
	0193:ダスキンサーヴ九州	32.7%	41.3%	50.7%	21.9%
	0251:ダスキン沖縄	47.8%	63.0%	54.3%	23.9%
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	22.0%	39.0%	34.1%	18.3%
	0154:小野ダスキン	30.1%	45.5%	34.1%	22.0%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	32.5%	42.5%	47.5%	10.0%
	0221:ダスキンプロダクト東北	45.0%	52.5%	55.0%	35.0%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	36.6%	34.4%	57.0%	30.1%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	45.5%	51.1%	59.1%	37.5%
	0239:ダスキンプロダクト東海	44.1%	45.6%	55.9%	30.9%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	31.2%	32.1%	42.3%	27.3%
	0238:ダスキンプロダクト九州	20.0%	36.9%	40.0%	10.8%
その他 事業所	0178:エバーフレッシュ函館	32.8%	53.4%	37.9%	17.2%
	0248:エムディフード	32.7%	52.5%	54.5%	15.8%
	0250:かつアンドかつ	36.7%	46.9%	61.2%	18.4%
	0226:ダスキン共益	27.6%	37.9%	41.4%	20.7%

※1 適切な運動習慣を有する方とは、
健診の問診表項目の
運動習慣に関する質問項目
(ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速い方
歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上
実施している方
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、
1年以上実施している方
のうち2つ以上が適切である者のことをいう

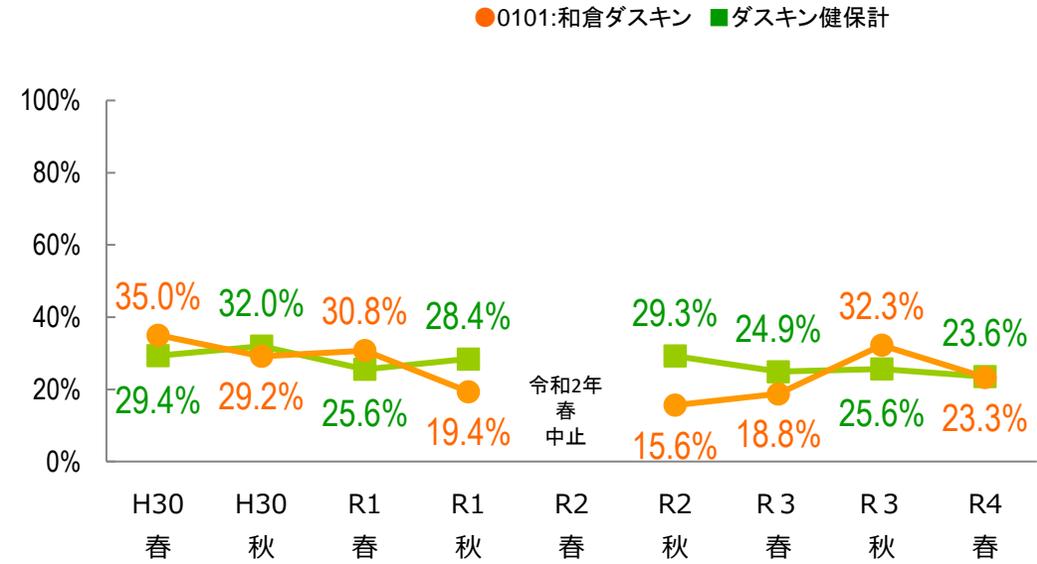
青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

6-4 kencom登録、みんなで歩活参加状況（平成30年春～令和4年春）

kencom登録率



みんなで歩活登録率



kencom登録者 (人)	実施時期	H30		R1		R2		R3		R4
		春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春
ダスキン健保計	対象者	6,342	6,413	6,354	6,370	5,728	6,445	5,772	6,106	5,870
	登録者	1,754	2,020	2,138	2,296	2,223	2,423	2,382	2,558	2,521
0101:和倉ダスキン	対象者	92	91	91	89	88	90	84	85	83
	登録者	20	24	26	31	32	32	32	31	30

みんなで歩活参加率登録者 (人)	H30		R1		R2		R3		R4
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	春
ダスキン健保計	515	646	547	653	中止	709	593	656	594
0101:和倉ダスキン	7	7	8	6		5	6	10	7

※ kencom登録率、みんなで歩活登録率の集計結果。
 H30春(平成30年5月1日時点)、H30秋(平成30年10月22日時点)、R1春(令和元年5月1日時点)、R1秋(令和2年1月31日)、R2春(令和2年5月15日時点)、R2秋(令和2年10月25日時点)、R3春(令和3年6月23日時点)、R3秋(令和4年2月1日時点)、R4春(令和4年5月25日時点)
 ※ みんなで歩活登録者は2名以上のチームへ登録した方を対象としています
 ※ みんなで歩活登録率 = みんなで歩活登録者数 ÷ kencom登録者数

7-1 傷病手当金申請率（令和元年度～令和3年度）

赤字は前年より悪い状態

事業所名	R1年度				R2年度				R3年度				
	申請者数 (人)	申請者のうち 喪失者 (人)	通年在籍者 数 (人)	傷病手当 申請率	申請者数 (人)	申請者のうち 喪失者 (人)	通年在籍者 数 (人)	傷病手当 申請率	申請者数 (人)	申請者のうち 喪失者 (人)	通年在籍者 数 (人)	傷病手当 申請率	
ダスキン健保計	69	24	5,812	1.2%	87	33	5,964	1.5%	135	33	6,024	2.2%	
ダスキン	ダスキン計	18	8	2,502	0.7%	20	6	2,540	0.8%	26	4	2,564	1.0%
	ダスキン 番号<60000	8	3	1,816	0.4%	6	2	1,859	0.3%	6	2	1,879	0.3%
	ダスキン 番号≥60000	10	5	686	1.5%	14	4	681	2.1%	20	2	685	2.9%
ダスキンヘルスケア	18	7	1,114	1.6%	29	15	1,156	2.5%	37	13	1,164	3.2%	
サーヴ 関係会社	ダスキンサーヴ北海道	3	1	113	2.7%	1	0	107	0.9%	0	0	106	0.0%
	ダスキンサーヴ東北	2	1	107	1.9%	2	0	103	1.9%	1	1	106	0.9%
	ダスキンサーヴ北関東	1	0	116	0.9%	1	0	118	0.8%	1	0	134	0.7%
	ダスキン伊那	0	0	16	0.0%	0	0	16	0.0%	0	0	20	0.0%
	ダスキンシャトル東京	1	0	97	1.0%	1	0	96	1.0%	2	0	91	2.2%
	ダスキンサーヴ東海北陸	1	0	259	0.4%	2	0	268	0.7%	4	0	266	1.5%
	ダスキンサーヴ近畿	2	1	107	1.9%	2	1	99	2.0%	6	1	95	6.3%
	ダスキンサーヴ中国四国	1	0	131	0.8%	2	2	137	1.5%	3	1	138	2.2%
	ダスキンサーヴ九州	3	3	204	1.5%	2	2	213	0.9%	4	1	228	1.8%
	ダスキン沖縄	0	0	39	-	1	1	48	2.1%	3	0	46	6.5%
プロダクト 関係会社	和倉ダスキン	1	0	89	1.1%	0	0	86	0.0%	2	0	84	2.4%
	小野ダスキン	1	0	124	0.8%	2	0	125	1.6%	5	0	125	4.0%
	ダスキンプロダクト北海道	2	0	46	4.3%	1	1	43	2.3%	1	0	40	2.5%
	ダスキンプロダクト東北	0	0	40	0.0%	0	0	41	0.0%	0	0	40	0.0%
	ダスキンプロダクト東関東	1	0	94	1.1%	2	0	95	2.1%	7	3	95	7.4%
	ダスキンプロダクト西関東	0	0	83	0.0%	1	0	91	1.1%	1	0	88	1.1%
	ダスキンプロダクト東海	1	0	69	1.4%	0	0	73	0.0%	0	0	69	0.0%
	ダスキンプロダクト中四国	2	1	77	2.6%	2	1	77	2.6%	1	0	78	1.3%
	ダスキンプロダクト九州	3	0	70	4.3%	4	1	73	5.5%	6	2	65	9.2%
その他	エバーフレッシュ函館	3	1	51	5.9%	3	1	59	5.1%	15	3	58	25.9%
	エムディフード	1	0	80	1.3%	1	0	86	1.2%	0	0	104	0.0%
	かつアンドかつ	0	0	50	0.0%	0	0	55	0.0%	0	0	52	0.0%
	ダスキン共益	0	0	30	0.0%	0	0	29	0.0%	0	0	29	0.0%
	任意継続	4	1	100	4.0%	8	2	125	6.4%	10	4	134	7.5%

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

分析対象：傷病手当金支給期間：令和元年度(令和元年4月1日～令和2年2月29日)、令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)、令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

申請率 = 申請者数 ÷ 対象年度通年在籍者数

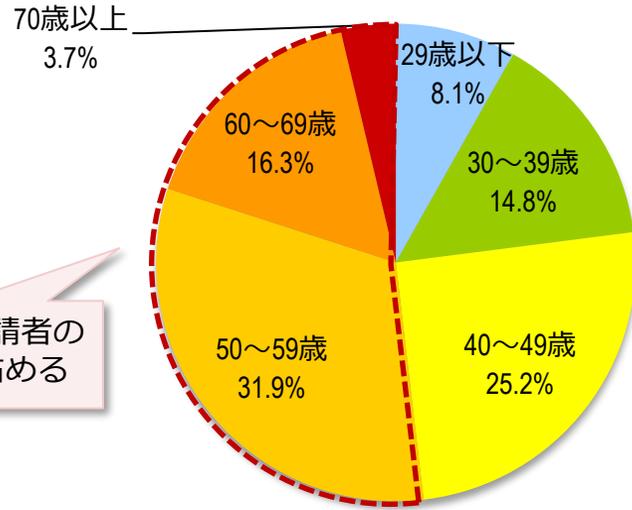
7-2 傷病手当申請者数、支給金額推移（平成29年度～令和3年度）

事業所名		申請者数（人）					傷病手当支給金額（円）				
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
ダスキン健保計		79	87	69	87	135	52,350,668	56,227,952	24,279,117	32,879,731	41,705,121
ダスキン	ダスキン計	23	20	18	20	26	9,670,003	17,029,964	9,234,761	10,818,521	12,292,963
	ダスキン 番号<60000	6	6	8	6	6	3,863,136	12,728,161	5,973,049	6,394,214	5,946,981
	ダスキン 番号≥60000	17	14	10	14	20	5,806,867	4,301,803	3,261,712	4,424,307	6,345,982
ダスキンヘルスケア		17	24	18	29	37	4,239,068	5,149,225	4,713,736	7,731,725	11,832,390
サーヴ 関係会社	ダスキンサーヴ北海道	0	1	2	1	0	0	888,964	1,193,980	70,434	0
	ダスキンサーヴ東北	0	2	2	2	1	0	441,869	839,612	396,058	88,660
	ダスキンサーヴ北関東	1	1	1	1	1	1,834,552	53,330	52,368	229,440	22,071
	ダスキン伊那	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダスキンシャトル東京	0	0	1	1	2	0	0	86,310	1,031,264	481,768
	ダスキンサーヴ東海北陸	0	0	1	2	4	0	0	94,620	461,391	560,067
	ダスキンサーヴ近畿	3	6	2	2	6	882,793	3,363,735	539,280	1,343,063	1,837,082
	ダスキンサーヴ中国四国	0	1	1	2	3	0	294,960	215,109	2,195,691	1,703,149
	ダスキンサーヴ九州	3	4	3	2	4	3,966,132	7,751,463	721,333	52,482	803,412
	ダスキン沖縄	0	0	0	1	3	0	0	0	104,049	421,681
プロダクト 関係会社	和倉ダスキン	1	0	1	0	2	54,621	0	334,640	0	600,014
	小野ダスキン	3	3	1	2	5	772,362	298,990	36,667	191,631	534,876
	ダスキンプロダクト北海道	2	1	1	1	1	210,650	67,200	79,097	82,269	140,060
	ダスキンプロダクト東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダスキンプロダクト東関東	2	0	1	2	7	259,179	0	466,620	2,116,620	1,724,967
	ダスキンプロダクト西関東	1	4	0	1	1	630,972	518,003	0	195,415	40,956
	ダスキンプロダクト東海	1	1	1	0	0	252,123	252,123	162,741	0	0
	ダスキンプロダクト中四国	1	2	2	2	1	2,104,564	314,475	578,859	797,985	123,720
	ダスキンプロダクト九州	5	5	3	4	6	1,953,420	1,265,466	381,072	1,090,224	2,188,434
	エバーフレッシュ函館	2	1	3	3	15	141,885	374,562	1,097,244	592,173	1,609,922
その他	エムディフード	3	2	1	1	0	612,914	769,544	15,258	147,464	0
	かつアンドかつ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダスキン共益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	任意継続	10	9	6	8	10	23,281,133	17,394,079	3,435,810	3,231,832	4,698,929

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です。

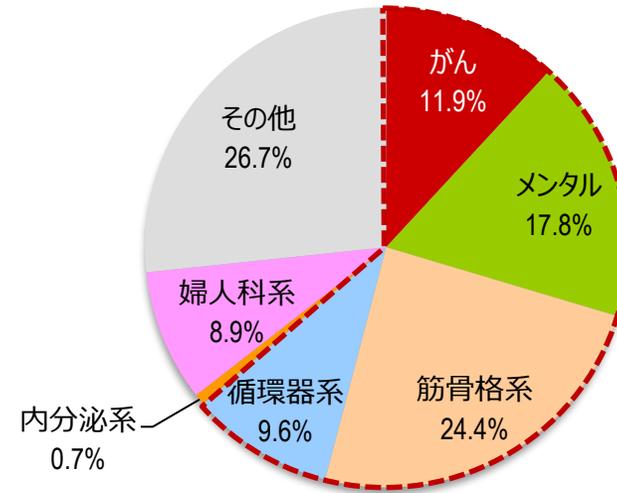
7-3 傷病手当申請年代別、申請傷病別状況（令和3年度）

年代別別 傷病手当申請者数構成割合（申請者数 n=135）



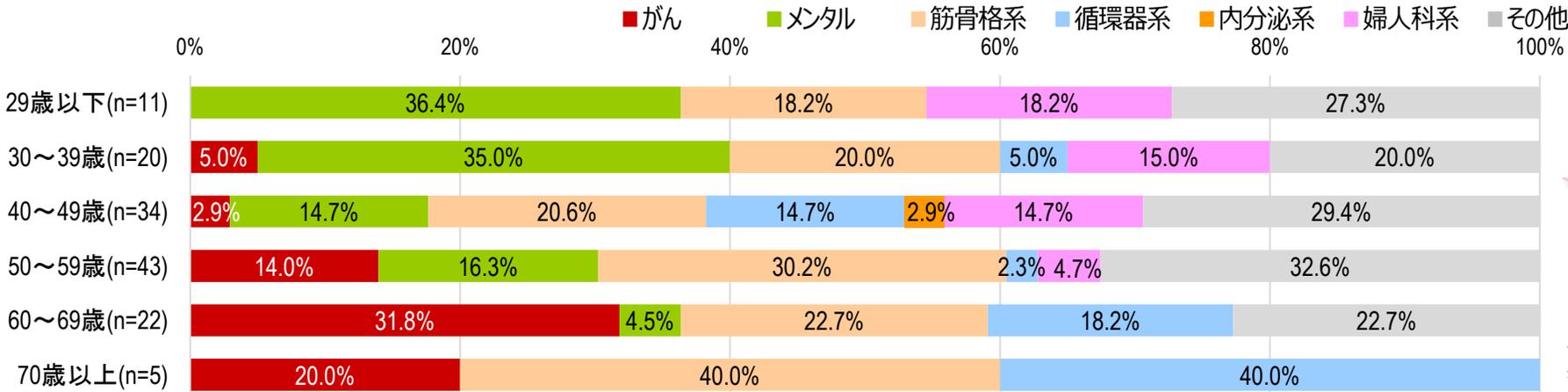
50歳以上が申請者の50%以上を占める

申請傷病別 傷病手当申請者数構成割合（申請者数 n=135）



筋骨格系、メンタル、がん、循環器系で60%以上を占める

年代別・申請傷病別 傷病手当申請者数構成割合（申請数n=135）

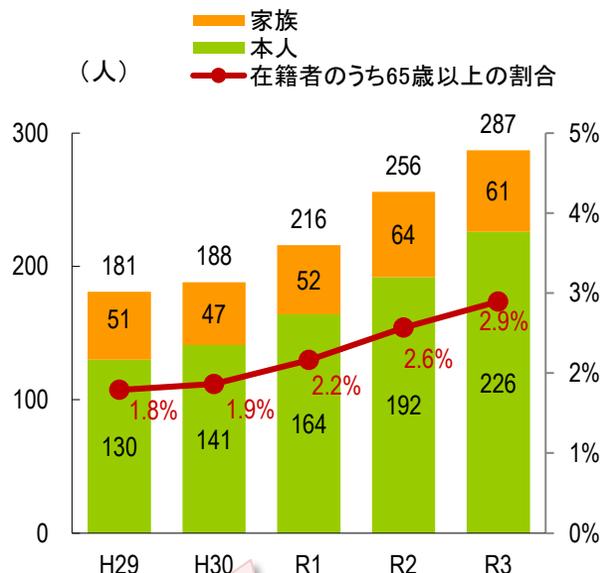


年代によって申請傷病が異なる
39歳以下はメンタル
40～50歳代は筋骨格系
60歳以上筋骨格系に加え、
がん、循環器系疾患も多い

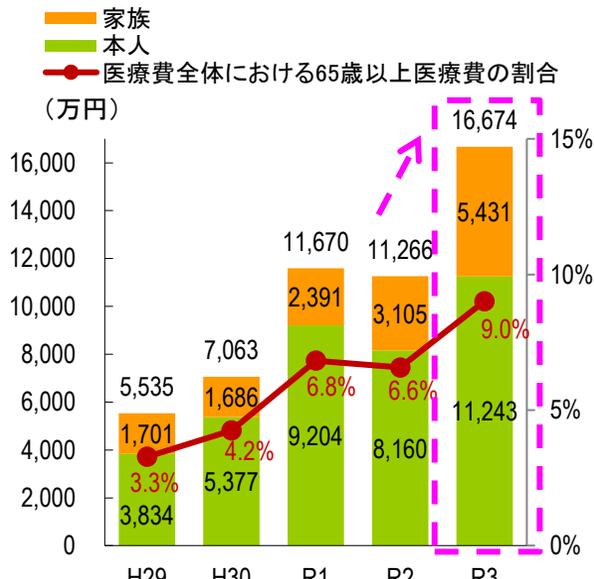
分析対象：傷病手当金支給期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日
年齢：令和3年度末年齢で集計
申請分類：申請分類が複数ある場合、申請日の古い分類で集計

8-1 65歳以上の医療費①全体の状況

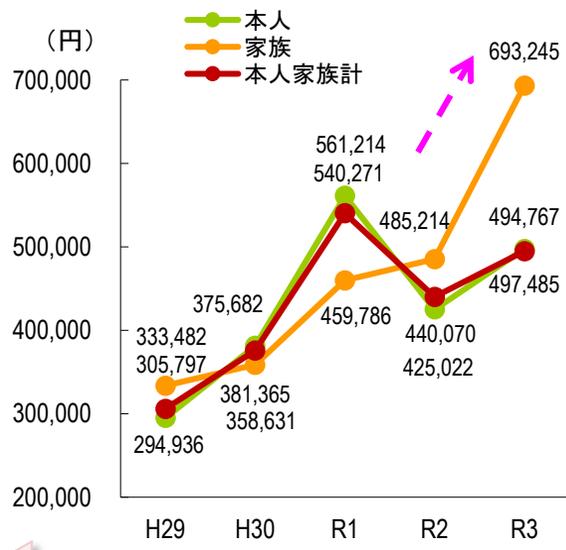
65歳以上在籍者数の推移
(平成29年度～令和3年度)



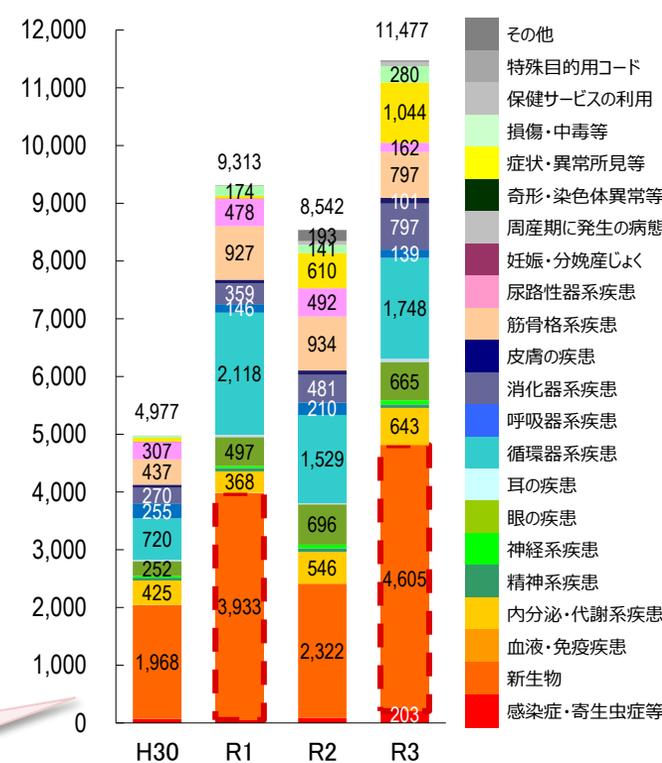
65歳以上医療費の推移
(平成29年度～令和3年度)



65歳以上1人当たり医療費の推移
(平成29年度～令和3年度)



65歳以上疾病分類別医療費 (医科)
(平成30年度～令和3年度)



65歳以上人数、割合とも増加 (5年で約1.5倍)

65歳以上の医療費、1人当たり医療費が令和2年度から令和3年度で急激に増加

早期発見が可能な新生物 (がん) の医療費が令和2年度から令和3年度で急激に増加

65歳以上の人数が増加し、医療費も増加傾向。重症化を防ぐ取組が必要

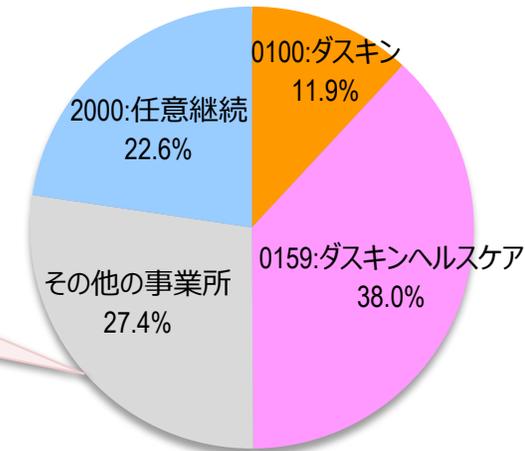
※在籍者数は各年度末時点の在籍者を対象としています

8-1 65歳以上の医療費②事業所別の状況（令和3年度）

前期高齢者（65歳以上）医療費および納付金（前期・後期）の実績は以下のとおり

■ は上位3事業所

65歳以上事業所別医療費
（令和3年度）



人数、1人当たり医療費
事業所により
ばらつきがある

現状ではヘルスケアが
医療費の4割を占める

全事業所で定年延長・雇用拡大により
65歳以上の人数増加は今後も続く
がんや重症疾患の早期発見や生活習慣の改善などの
施策に積極的に取り組む必要がある

65歳以上の状況 （令和3年度 本人家族計）		在籍者数 ※1	65歳以上 在籍者率※1	医療費	在籍者 1人当たり医療費
単位		人	%	円	円
0000:ダスキン健保計		287	2.9%	166,742,660	580,985
ダスキン	0100:ダスキン	48	1.1%	19,812,040	412,751
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	133	8.0%	63,405,890	476,736
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンサーヴ北海道	1	0.6%	123,710	123,710
	0240:ダスキンサーヴ東北	4	2.3%	353,980	88,495
	0241:ダスキンサーヴ北関東	3	1.2%	2,348,920	782,973
	0249:ダスキン伊那	3	7.3%	151,400	50,467
	0185:ダスキンシャトル東京	2	1.3%	7,253,650	3,626,825
	0167:ダスキンサーヴ東海北陸	5	1.0%	13,003,830	2,600,766
	0247:ダスキンサーヴ近畿	5	2.8%	4,349,350	869,870
	0242:ダスキンサーヴ中国四国	3	1.3%	6,587,390	2,195,797
	0193:ダスキンサーヴ九州	1	0.3%	1,350,620	1,350,620
	0251:ダスキン沖縄	-	-	-	-
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	-	-	-	-
	0154:小野ダスキン	5	2.9%	3,611,530	722,306
	0227:ダスキンプロダクト北海道	-	-	-	-
	0221:ダスキンプロダクト東北	1	1.3%	417,990	417,990
	0237:ダスキンプロダクト東関東	-	-	-	-
	0156:ダスキンプロダクト西関東	1	0.8%	634,170	634,170
	0239:ダスキンプロダクト東海	-	-	-	-
	0162:ダスキンプロダクト中四国	1	0.9%	44,770	44,770
	0238:ダスキンプロダクト九州	-	-	-	-
その他 事業所	0178:エバーフレッシュ函館	8	9.6%	2,902,080	362,760
	0248:エムディフード	2	1.2%	1,861,440	930,720
	0250:かつアンドかつ	1	1.0%	168,930	168,930
	0226:ダスキン共益	-	-	-	-
	2000:任意継続	60	30.2%	37,763,380	629,390

青文字の事業所は「健康宣言をしている事業所」（24法人）です

※1：在籍者数は各年度末時点の在籍者を対象としています

全事業所へのお願い

背景

令和3年度のダスキン健康保険組合の保険給付費（医療費）は令和2年度14億24百万円から1億円以上も増加し、15億26百万円にまで達しました。平成29年度と比べると約3倍になっています。疾病の上位は、新生物（がん）関連の医療費全額（10割）は2億28百万円が1位、循環器系疾患が1億76百万円と続き、3位の消化器系疾患が91百万円です。がんは、発見が難しい疾患もありますが、胃、大腸、婦人科系など健診で早期発見可能な疾患も多くあります。また、国への納付金に大きく影響する65歳以上の前期高齢者（被扶養者含む）の1人当たりの医療費は580,985円となり、平成29年度と比べると凡そ2倍と増加しています。定年延長、再雇用の制度が整うのと並行し、今後も増加することが予測されます。

（株）ダスキンの健康管理施策を参考に、全事業所一体となって健康管理施策に取り組みをお願いします

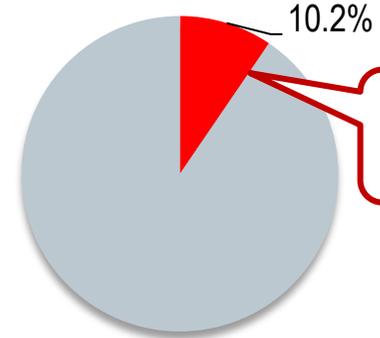
働きさんの健康管理施策

1. 雇入れ健診を本社人事担当が管理（現場任せにしない）
2. 定年後継続雇用者の雇用契約に、健康診断受診と二次健診受診を明記
3. 健康診断受診率、二次健診受診率 100%
4. 生活習慣改善プログラム参加率 60%以上
5. kencom登録率 40%以上（ヘルスリテラシーを向上させ健康情報の共有）

8-2 メンタルヘルス系疾患受診状況（外来のみ 平成29年度～令和3年度）

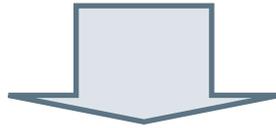
赤字は前年より悪い状態

メンタルヘルス関連疾患受診率（令和3年度） n=6,024



約10人に1人は
メンタルヘルス系疾患を受診

	H29		H30		R1		R2		R3	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
05:精神および行動の障害	554	(176)	581	(205)	571	(223)	588	(199)	614	(187)



※受診者は、外来のみ。疑いを除く

	H29		H30		R1		R2		R3		(参考) 主な病名
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	
0501:血管性・不明の認知症	0	(0)	0	(0)	1	(1)	1	(1)	0	(0)	認知症など
0502:精神作用物質障害	27	(18)	25	(15)	21	(11)	18	(10)	11	(4)	アルコール中毒、ニコチン依存症など
0503:統合失調症・妄想性障害	52	(20)	55	(22)	63	(25)	67	(25)	62	(15)	統合失調症、幻覚、妄想性障害など
0504:気分障害（躁うつ）	270	(86)	274	(97)	273	(85)	303	(105)	327	(103)	躁・うつ・躁うつ病、抑うつ状態など
0505:神経症性障害・ストレス	357	(127)	375	(141)	353	(124)	389	(149)	402	(144)	パニック障害、神経症、不安神経症、適応障害など
0506:知的障害（精神遅滞）	10	(6)	9	(2)	8	(3)	11	(5)	17	(6)	知的障害など
0507:その他の精神・行動障害	65	(29)	76	(34)	65	(27)	69	(29)	86	(30)	摂食障害、神経性胃炎、産褥期うつ、性同一性障害など

メンタルヘルス系疾患の受診者は
増加傾向
新規発症者は減少傾向



健保組合の対策として
「ダスキンところとからだの健康相談」
(電話・チャット・TV電話) を設置

(参考) メンタルヘルス関連 薬剤服用者数	H29	H30	R1	R2	R3
N05B:催眠剤／鎮静剤	294	311	523	551	586
N05C:トランキライザー（精神安定剤）	368	371	358	383	392
N06A:抗うつ剤および気分安定剤	209	213	205	216	244

8-3 家族の疾病受診状況（令和3年度）

年代別受診者1人当たり医療費



疾病別受診者1人当たり医療費（40歳以上）



家族は60歳以上で急激に1人当たり医療費が高くなる

生活習慣の改善や早期発見が見込める疾病が多い

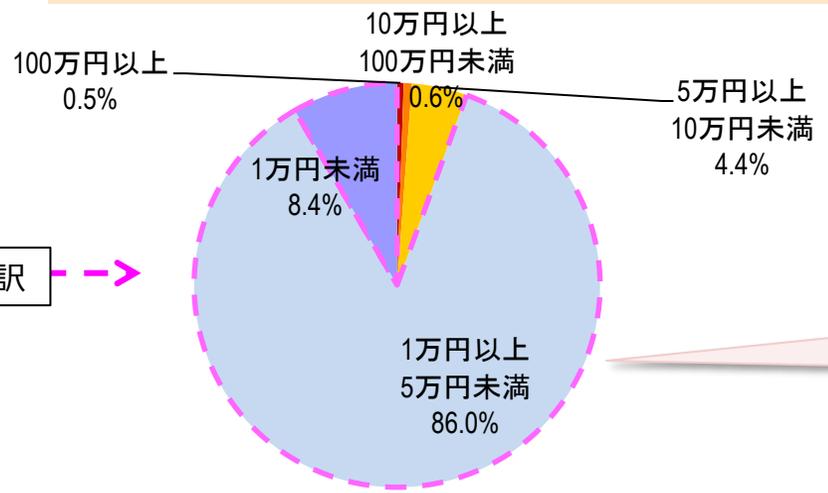
生活習慣の改善による予防や、重症疾病の早期発見の一環として、がん検診と部位検診(補助金制度)を強化

8-4 コロナウイルス感染症の状況

コロナウイルス感染症受診者数の推移
(令和2年度～令和3年度) ※喪失者を含む



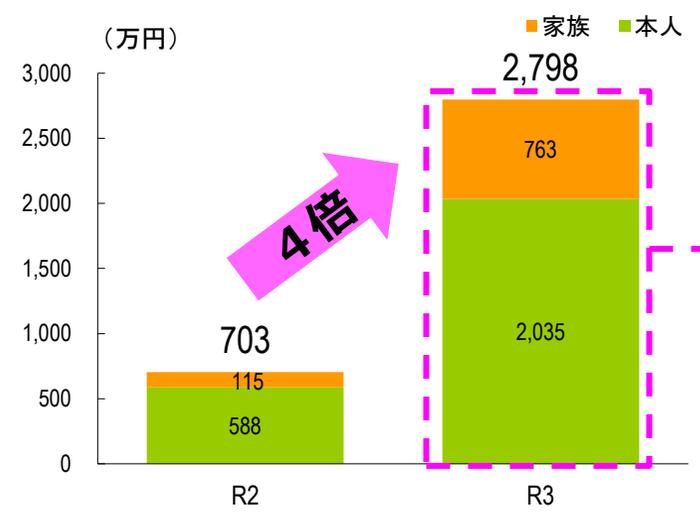
コロナウイルス感染症医療費別人数の分布 (令和3年度)



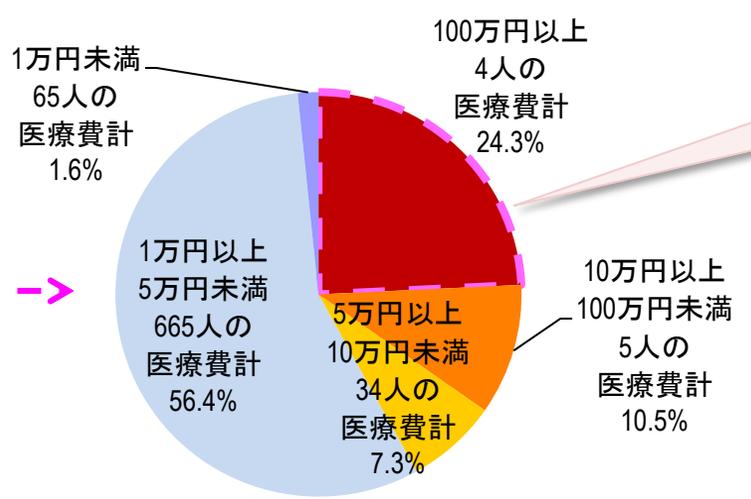
※受診者数は喪失者を含みます。
 ※受診者には感染疑いを含みます。
 ※コロナウイルス感染症は以下の疾病 (ICD10コード) を対象とし、
 医科受診者、医療費を集計しています。
 U07:コロナウイルス感染症2019
 U08:コロナウイルス感染症2019の既往歴
 U09:コロナウイルス感染症2019後の病態
 U10:コロナウイルス感染症2019に関連する多系統炎症性症候群
 U11:コロナウイルス感染症2019に対する予防接種の必要性
 U12:治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン

コロナ関連医療費が5万円以上の人数は
 コロナ受診者の5%程度
 ほとんどの方の医療費は5万円以下

コロナウイルス感染症医療費の推移
(令和2年度～令和3年度)



コロナウイルス感染症でかかった医療費の内訳 (令和3年度)



コロナ関連医療費が100万円以上の方
 4人の医療費の合計はコロナ関連医療費の
 約1/4を占める

手洗い、マスク等基本的な対策が
 感染を防ぎ、新型コロナウイルス
 ワクチン接種により重症化を防ぐ

※医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計を掲載しています。

8.参考

8-5 掲載データについて

対象事業所	本健康白書では適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く25社を対象としています。
在籍人員	本健康白書では各年度（4/1～3/31）を通じて在籍した被保険者を対象とし、令和4年4月1日時点の在籍組織で集計しています。 本資料で使用しているグループ名は組織規定に基づく名称とは異なります。 ただし8-1.65歳以上の医療費のみ各年度の年度末在籍者を対象として集計しています。
医療費	各年度の医療費は4月～3月までの診療分で集計しています。 医療費の総計は、在籍状況に関係なく算出し、健保負担額、個人負担額の合計、かつ、医科、歯科、調剤の合計を掲載しています。 1人当たり医療費は医療費総計÷通年在籍者数で算出しています。 ただし、8-1.65歳以上の医療費の1人当たり医療費は医療費総計÷各年度の対象年度末在籍者数で算出しています。
健康診断	各年度の健康診断結果は4月～3月までの受診で令和4年4月末までに健康保険組合に到着したものを対象としています。 集計対象には、特定健康診査では除外となる方（海外在住者、妊娠している方、入院している方等）を含みます。
特定保健指導	令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）を通じて在籍した被保険者・被扶養者を対象としています。令和元年度申込状況、実施状況は令和4年5月に再集計しています。 特定保健指導申込率は案内実施者（申込者（非参加者を除く案内者））÷案内数で算出し、特定保健指導実施率は、申込者÷案内者で算出しています。 なお令和2年度は服薬者保健指導、Under40を実施していません。
生活習慣病	令和3年度の健康診断の有所見者の受診有無については令和4年6月9日までの健保での確認状況を掲載しています。 肝機能リスク判定は令和2年度より追加しています。
がん検査受診	がん検診受診者には定期健診、婦人科検診、大腸がん検診、人間ドック受診者を含みます。
健康増進活動	適切な食事習慣を有する方とは、食事習慣に関する質問項目（朝食抜き週3回未満、早食いをしない、寝る前2時間以内の食事週3回未満、間食はほとんど食べない（平成30年～）、夕食後の間食が週に3回未満（～平成29年））のうち3つ以上が適切である者をさします。 適切な運動習慣を有する方とは、運動習慣に関する質問項目（ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速い方、歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している方、1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施している方）のうち2つ以上が適切である者をさします。
kencom	kencom登録率、みんなで歩活登録率の集計結果 H30春(平成30年5月1日時点)、H30秋(平成30年10月22日時点)、R1春(令和元年5月1日時点)、R1秋(令和2年1月31日)、R2春(令和2年5月15日時点)、R2秋(令和2年10月25日時点)、R3春(令和3年6月23日時点)、R3秋(令和4年2月1日時点)、R4春(令和4年5月25日時点)
傷病手当申請	令和3年度傷病手当金支給期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日を対象としています。申請疾病分類で申請分類が複数ある場合、申請日の古い分類で集計しています。
メンタルヘルス	受診者数は医科外来のみを対象とし、疑いで受診を除いて集計しています。

9-1 私たちがめざす「健康経営」とは、企業を成長に導く、新しい経営スタイル

企業を成長に導く、新しい経営スタイルは、働きさんの健康が将来的に生産性の向上や社会の成長につながるという認識のもと、健康づくりの取り組みを投資として戦略的に実践していく経営スタイルです。

その実現のために、ダスキン健康保険組合と27事業所は、「生涯現役社会を実現するために」、組合員お一人おひとりが「支えられる側から支える側に」立てるよう、健康経営をすすめてまいります。

「健康宣言」をしている事業所

健康経営を実現するための行動指針を示した「健康宣言」を制定し、健康経営に取り組んでいます。

●「健康宣言」をしている事業所

26事業所（24法人、2公法人）	2022年3月末現在
(株)ダスキン	(株)小野ダスキン
(株)ダスキンヘルスケア	(株)ダスキンプロダクト北海道
(株)ダスキンサーヴ北海道	(株)ダスキンプロダクト東北
(株)ダスキンサーヴ東北	(株)ダスキンプロダクト東関東
(株)ダスキンサーヴ北関東	(株)ダスキンプロダクト西関東
(株)ダスキンサーヴ東海北陸	(株)ダスキンプロダクト東海
(株)ダスキンサーヴ近畿	(株)ダスキンプロダクト中四国
(株)ダスキンサーヴ中国四国	(株)ダスキンプロダクト九州
(株)ダスキンサーヴ九州	(株)エバーフレッシュ函館
(株)ダスキンシャトル東京	(株)かつアンドかつ
(株)ダスキン伊那	ダスキン共益(株)
(株)ダスキン沖縄	公益財団法人ダスキン愛の輪基金
(株)和倉ダスキン	ダスキン健康保険組合

「健康宣言」をしていない事業所

エムディフード(株)

「健康経営優良法人2022」認定事業所

ダスキン健康保険組合は、関係会社を含めて「健康経営優良法人」認定取得に向けての取り組みを支援いたします。

●「健康経営優良法人2022」認定事業所

22事業所（21法人、1公法人） 2022年3月9日現在

大規模法人部門

(株)ダスキン(ホワイト500)
 (株)ダスキンヘルスケア
 (株)ダスキンサーヴ北海道
 (株)ダスキンサーヴ東北
 (株)ダスキンサーヴ北関東
 (株)ダスキンサーヴ東海北陸
 (株)ダスキンサーヴ中国四国
 (株)ダスキンサーヴ九州

中小規模法人部門

(株)ダスキンシャトル東京
 (株)ダスキンサーヴ近畿
 (株)ダスキン伊那
 (株)ダスキン沖縄
 (株)和倉ダスキン
 (株)ダスキンプロダクト北海道
 (株)ダスキンプロダクト東北
 (株)ダスキンプロダクト東関東
 (株)ダスキンプロダクト西関東
 (株)ダスキンプロダクト東海
 (株)ダスキンプロダクト中四国
 (株)ダスキンプロダクト九州
 ダスキン共益(株)
 ダスキン健康保険組合(ブライツ500)

「健康経営優良法人2022」を認定取得していない事業所

(株)小野ダスキン
 (株)かつアンドかつ
 エムディフード(株)
 公益財団法人ダスキン愛の輪基金
 (株)エバーフレッシュ函館

9-2 令和4年健康保険法の一部改正（令和3年法律第66号）概要抜粋

改正の趣旨

「全世代型社会保障改革の方針について」（令和2年12月15日閣議決定）等を踏まえ、現役世代への給付が少なく、給付は高齢者中心、負担は現役世代中心というこれまでの社会保障の構造を見直し、全ての世代で広く安心を支えていく「全世代対応型の社会保障制度」を構築するため、所要の規制を行う。

改正の概要

1. 全ての世代の安心を構築するための給付と負担の見直し

- (1) 後期高齢者医療における窓口負担割合の見直し【高齢者の医療の確保に関する法律】 施行：令和4年10月～
- (2) 傷病手当金の支給期間の通算化【健康保険法、船員保険法】 施行：令和4年1月～
出勤に伴い不支給となった期間がある場合、その分の期間を延長して支給を受けられるよう、支給期間の通算化を行う。
- (3) 任意継続被保険者制度の見直し【健康保険法、船員保険法】 施行：令和4年1月～
任意継続被保険者の保険料の算定基礎の見直しや、被保険者からの申請による資格喪失を可能とする。

2. 子ども・子育て支援の拡充

- (1) 育児休業中の保険料の免除要件の見直し【健康保険法、船員保険法、厚生年金保険法等】 施行：令和4年10月～
短期の育児休業の取得に対応して、月内に2週間以上の育児休業を取得した場合には当該月の保険料を免除するとともに、賞与に係る保険料については1月を超える育児休業を取得している場合に限り、免除の対象とする。
- (2) 子どもに係る国民健康保険料等の均等割額の減額措置の導入【国民健康保険法、地方税法】 施行：令和4年4月～

3. 生涯現役で活躍できる社会づくりの推進（予防・健康づくりの強化） 施行：令和4年1月～

- 保健事業における健診情報等の活用促進【健康保険法、船員保険法、国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律等】
- ① 労働安全衛生法等による健診の情報を保険者が保健事業で活用できるよう、事業者に対し被保険者等の健診情報を求めることを可能とする。
 - ② 健康保険組合等が保存する特定健診等の情報を後期高齢者医療広域連合へ引き継ぐこと等を可能とする。

4. その他

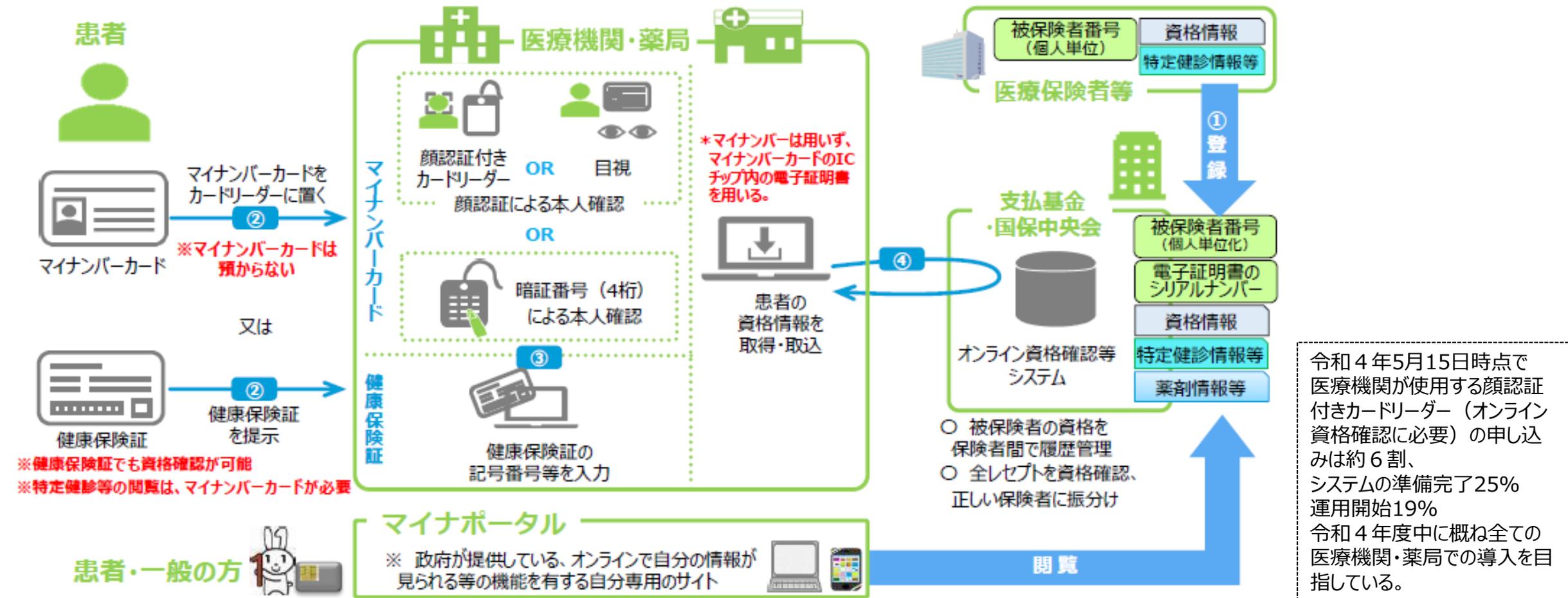
- (1) と(2)は国民健康保険の関連のため省略
- (3) 医療扶助においてオンライン資格確認を導入する。 施行：一部を除き公布の日から起算して3年を超えない範囲内において政令で定める日～
【生活保護法、社会保険診療報酬支払基金法、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律】等

9-3 オンライン資格確認の導入（マイナンバーカードの健康保険証利用）について

<患者にとってのメリット>

医療機関・薬局の窓口で、患者さんの直近の資格情報（加入している保険者名、自己負担限度額等）が確認できるようになり、期限切れの保険証による受診で発生する過誤請求や、限度額適用認定証を持参していなくても、自分の限度額以上の医療費を支払わなくてもすむ。

災害時、医療者側が薬剤情報等を確認でき、より適切な医療を受けることができる。



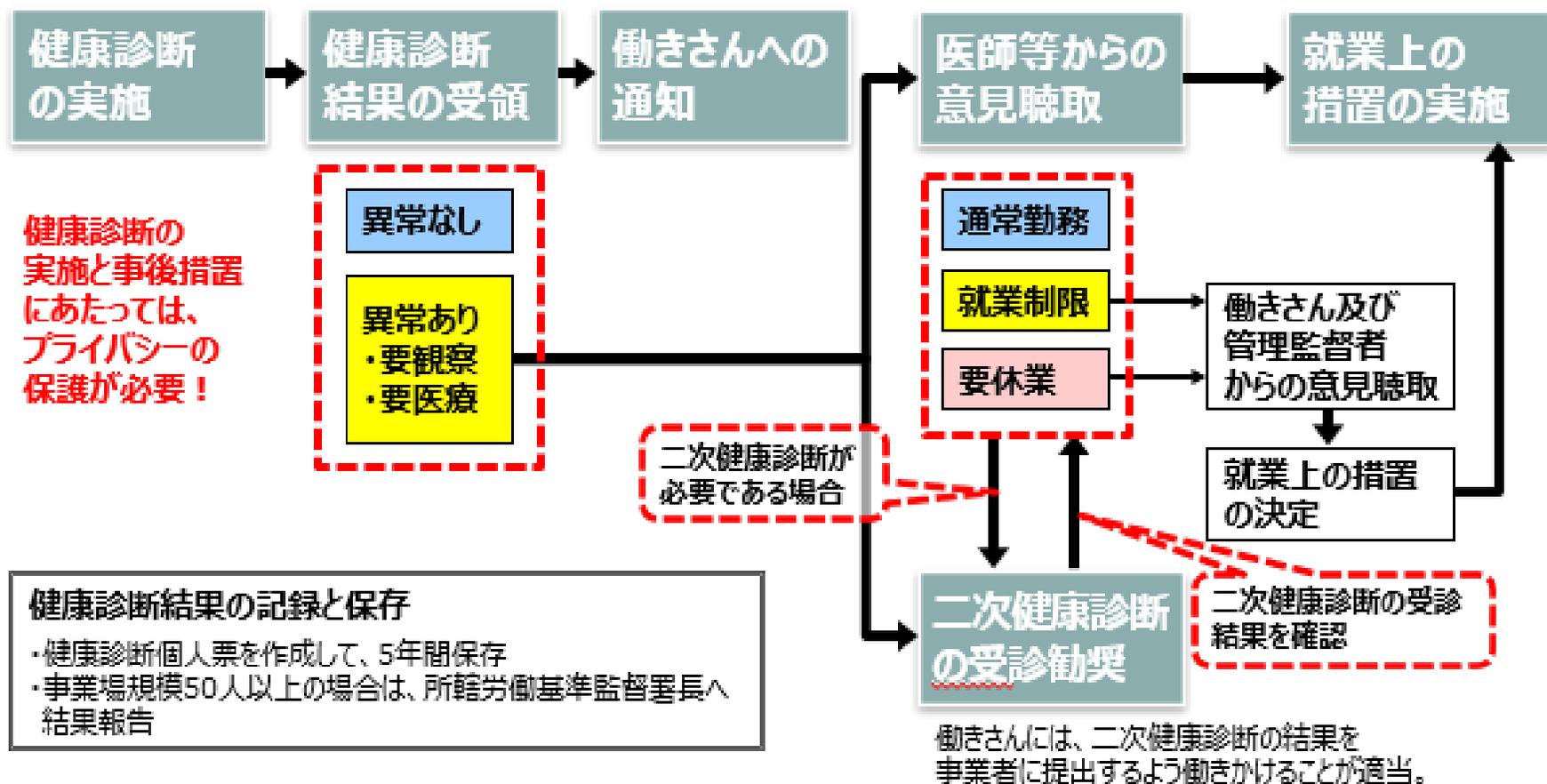
令和4年5月15日時点で医療機関が使用する顔認証付きカードリーダー（オンライン資格確認に必要な）の申し込みは約6割、システムの準備完了25%、運用開始19%
令和4年度中に概ね全ての医療機関・薬局での導入を目指している。

9-4 健康診断後の事後措置

■ 一般健康診断の実施と事後措置の手順

労働安全衛生法は、経営者に対し、健康診断で異常の所見があった従業員について、医師などから聴取した意見を勘案して就業上の措置や作業環境の改善を実施することを義務づけています。

産業医の選任義務のない小規模事業場（労働者50人未満の事業場）においては、労働者の健康管理等に関し、医師等が相談等に無料で応じる地域産業保健センターを活用することによって、健康診断の結果についての医師等の意見聴取を実施することが適当です。



【労災二次健診】

健康診断において、血圧検査、血糖検査、血中脂質検査、腹囲周囲もしくはBMI指数の測定、これらすべての診断において異常があると診断された場合、「労働者災害補償保険二次健康診断等の給付」対象となります。

これは「過労死」等の原因である脳血管・心臓疾患の発生の予防を図るために施行された制度で、**事業所負担、自己負担金のない検査で、年度内に1回の利用が認められています。**

【給付対象基準】

▶事業主が実施する一次健康診断において、脳・心臓疾患に関連する以下の検査の項目のいずれについても異常の所見があると診断された場合。

- ①血圧検査
- ②血中脂質検査
- ③血糖検査
- ④BMI(肥満度)の測定

▶①～④の項目に「異常なし」と診断されても、事業所の産業医等（地域産業保健センターの医師も含む）が異常所見を認めると判断した場合

事業者は労働基準監督署にて「二次健康診断等給付請求書」を受け取ります。データからダウンロードもできます。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/rousaihoken06/dl/yoshiki16-10-2.pdf>

詳しくは、厚生労働省：二次健康診断等給付の請求手続等を参照ください。

9-5 企業における持続的成長の実現ために（1/2）

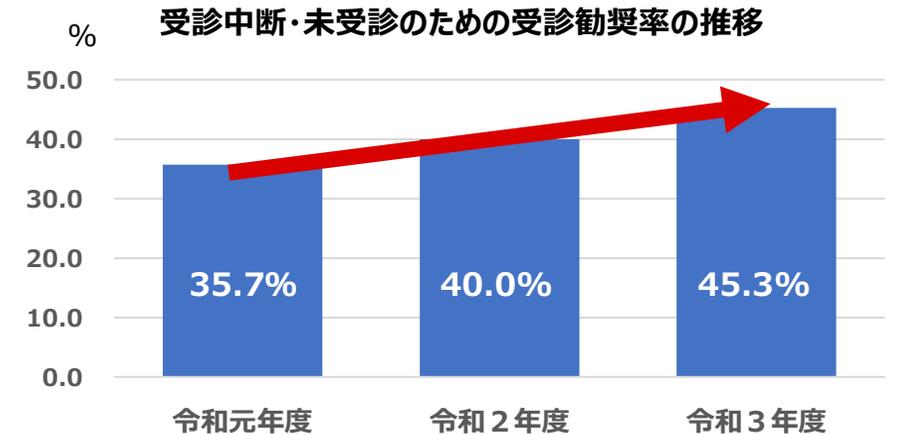
■ 働きさんがいつまでも元気で働き続けられる環境づくり、予防・健康づくりの取り組み

1. 定期健康診断後の二次健診受診の促進を！

令和元年度～令和3年度の健診結果から
有所見に該当した方の（要精検・要精密・治療中）の医療機関受診状況

- 受診中断や未受診のために健保医療職が受診勧奨を実施した方は年々増加傾向です。
- 二次検査結果（再精検・精密検査依頼書など）回収の実施、すこやかサポート21への記録などで健保医療職と連携し、**早めに受診いただくようご協力をお願いします。**

令和3年度版 健康白書より	令和元年度	令和2年度	令和3年度
有所見者	1,118人	1,389人	2,004人
上記の内、医療機関未受診者	399人	555人	908人



2. 生活習慣改善プログラムへの参加促進を！

令和2年度と令和3年度の参加者数（初回面談実施者数）

生活習慣改善プログラムは、国で行われている特定保険指導の事業に沿っています。生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、**専門スタッフ（保健師、管理栄養士など）が生活習慣を見直すサポート**をします。

出典：厚生労働省ホームページ
(URL <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html>)

案内プログラム	対象年齢	コース名	参加者数／対象者数（参加率）	
			令和2年度	令和3年度
生活習慣改善プログラム	40歳以上	特定保健指導	242人／823人 (29.4%)	266人／754人 (35.2%)
		服薬者指導	休止	159人／460人 (34.5%)
	40歳未満	Under40	休止	64人／216人 (29.6%)

- 今年度も所属長様へ対象者リストをお送りしますので、**参加へのご配慮をお願いいたします。**

令和3年度「データヘルス計画書」より

9-5 企業における持続的成長の実現ために（2/2）

3.がん検診の受診と「再精密・再精検」判定の方の受診促進を！

ダスキン健康保険組合の疾病分類別の医療費では「新生物（がん）」が228,727千円と1位となっており、2位の「循環器系疾患」の176,018千円とともに、大きな課題となっています。（医療費は健保負担、本人負担を含む10割の金額です。）乳房や結腸など検診で早期発見できる疾病が上位にあることから、がん検診の受診促進と有所見者（再精密・再精検）の医療機関受診が急がれます。

①がん検診未受診の方は健診結果受領後、健保のがん検診補助金制度を利用できます。

**定期健康診断・ファミリー健診時にがん検診を受診できなかった方へ
ご受診いただくよう働きかけをお願いいたします。**

【対象のがん検診（補助金制度）】

大腸がん・婦人科検診（乳腺エコー・マンモグラフィー・子宮細胞診）

※詳しくはダスキン健康保険組合ホームページでご確認いただけます。
https://www.duskin-kenpo.or.jp/health_promotion/gynecology.html

②がん検診受診後「再精密・再精検」の判定の方へ 医療機関二次健診のご理解とご協力をお願いします。

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減らすことです。

【がん検診について】

現在、わが国ではがんは死亡原因の第1位です。診断と治療の進歩により、一部のがんでは早期発見、早期治療が可能となりつつあります。がん検診には、利益と不利益がありますが、正しい方法を正しく行うことにより、がんによる死亡を減少させることができます。がん検診では、「がんの疑いあり（要精検）」か「がんの疑いなし（精検不要）」かを調べ、「要精検」の場合には精密検査を受けます。がん検診は、「がんがある」「がんがない」ということが判明するまでのすべての過程を指します。

（国立がん研究センター「がん検診について」より）

がん情報サービス（国立がん研究センター）

https://ganjoho.jp/public/pre_scr/screening/about_scr01.html

